

平成 29 年度

備前市 市民意識調査報告書

平成 29 年 9 月

目 次

I. 調査概要	4
1. 調査目的	4
2. 調査方法	4
3. 回収結果	4
4. 留意点	5
II. 調査結果	6
1. 備前市の総合点	6
2. 市の取り組み（施策）の重要度・満足度の分析.....	7
3. 市の取り組み（施策）の重要度の分析.....	16
4. 市の取り組み（施策）の満足度の分析.....	20
5. 備前市での生活環境.....	24
6. 自由意見	34
7. 回答者の属性	41
III. 巻末資料	43

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、市が担うサービスの受け手である市民のみなさまに、市のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対する考えをお伺いし、今後の市政運営の基礎資料として役立てることを目的としています。

2. 調査方法

(1) 調査方法

岡山県備前市全域

(2) 調査対象

市内在住の 18 歳以上 75 歳未満の男女 2,500 人

(3) 抽出方法

平成 29 年 4 月 1 日現在、満 18 歳以上 75 歳未満の市民から無作為抽出。

(4) 調査方法

調査票を郵送にて配布し、郵送にて回収。

(5) 調査期間

平成 29 年 6 月 20 日（火）～7 月 7 日（金）※7 月 31 日（月）到着分までを集計・分析

3. 回収結果

	H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H27 年	H29 年
抽出数 (a)	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,500
返送 (b)	18	13	10	6	8	11	8	7	0	6
実送付数 (c)=(a)-(b)	2,982	1,987	1,990	1,994	1,992	1,989	1,992	1,993	2,000	2,494
有効回答数 (d)	1,306	906	892	977	811	892	702	844	815	836
有効回答率 (d)÷(c)	43.8%	45.6%	44.8%	49.0%	40.6%	44.8%	35.2%	42.3%	40.8%	33.5%

注）返送は、転居先不明などにより返ってきたものです。

4. 留意点

- (1) 結果は百分率で表示しました。百分率は小数点第2位を四捨五入したため、比率の合計が100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問対象者数を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の場合の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

II. 調査結果

1. 備前市の総合点

備前市の総合点に関する調査（あなたにとって「備前市」は、100点満点で何点ですか？）の結果、「60～69点」が177件（21.2%）、「50～59点」が165件（19.7%）、「70～79点」が138件（16.5%）となっています。また、平均点*は54.1点であり、前回調査の結果と比べると、平均点は上がっています。

（※ご回答頂いた点数（無回答やエラー回答を除く）を合計し、有効回答数（無回答やエラー回答を除く）で除して算出しています。）

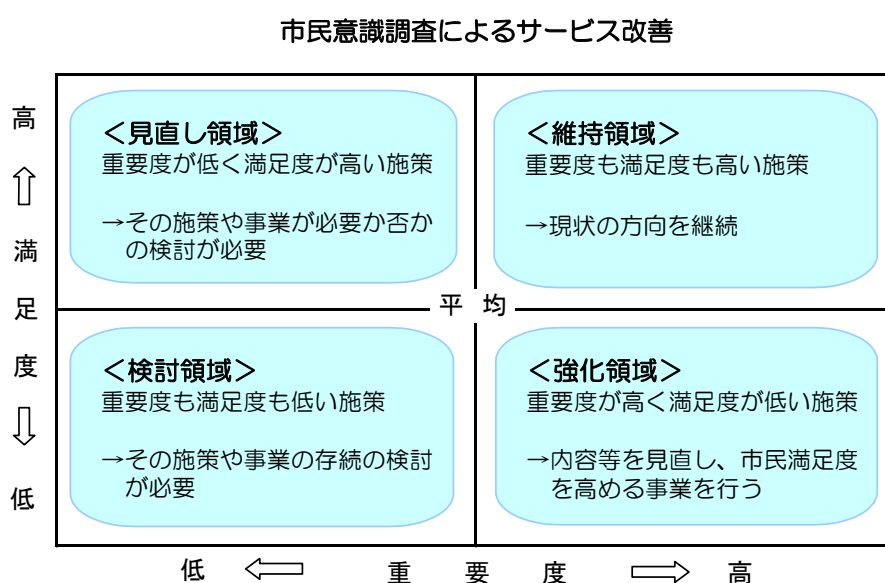
備前市の総合点	回答数	割合		n=836
10点未満	9	1.1%	9	
10～19点	13	1.6%	13	
20～29点	19	2.3%	19	
30～39点	78	9.3%	78	
40～49点	88	10.5%	88	
50～59点	165	19.7%	165	
60～69点	177	21.2%	177	
70～79点	138	16.5%	138	
80～89点	49	5.9%	49	
90点以上	8	1.0%	8	
無回答	92	11.0%	92	
合計	836	100.0%		平均点54.1点

【参考】前回調査（平成27年度）の調査結果

備前市の総合点	回答数	割合		n=815
10点未満	6	0.7%	6	
10～19点	14	1.7%	14	
20～29点	28	3.4%	28	
30～39点	58	7.1%	58	
40～49点	78	9.6%	78	
50～59点	193	23.7%	193	
60～69点	159	19.5%	159	
70～79点	111	13.6%	111	
80～89点	52	6.4%	52	
90点以上	5	0.6%	5	
無回答	111	13.6%	111	
合計	815	100.0%		平均点53.4点

2. 市の取り組み（施策）の重要度・満足度の分析

市の取り組み（行政「計画推進」分野の取り組みを除く 39 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としたグラフに、各アンケート項目をプロットした散布図を次ページ以降に示しています。「強化領域」に位置する施策は、重要度が平均値より高く、満足度が平均値より低い、逆に「見直し領域」に位置する施策は重要度が平均値より低く、満足度が平均値より高いということを表しています。また、「維持領域」に位置する施策は、重要度も満足度も平均値より高い、逆に「検討領域」に位置する施策は、重要度も満足度も平均値より低いということを表しています。



なお、市の取り組み（施策）の重要度及び満足度は、次のように算定しています。

【重要度及び満足度の算出方法】

重要度＝合計点数（※1）／有効回答数（999 及び分からないを除く）

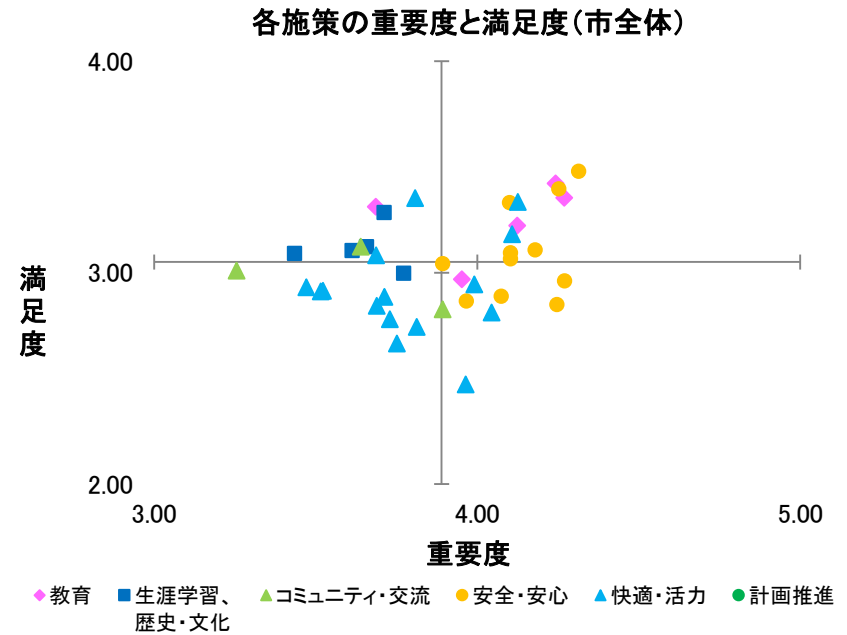
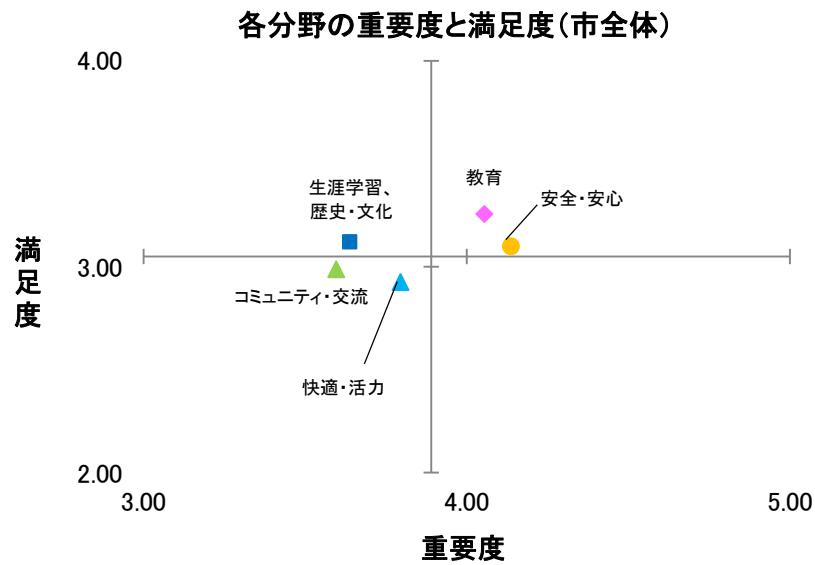
満足度＝合計点数（※2）／有効回答数（999 及び分からないを除く）

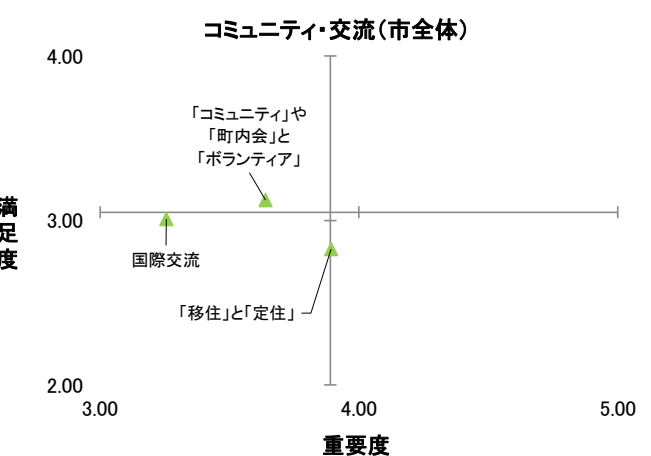
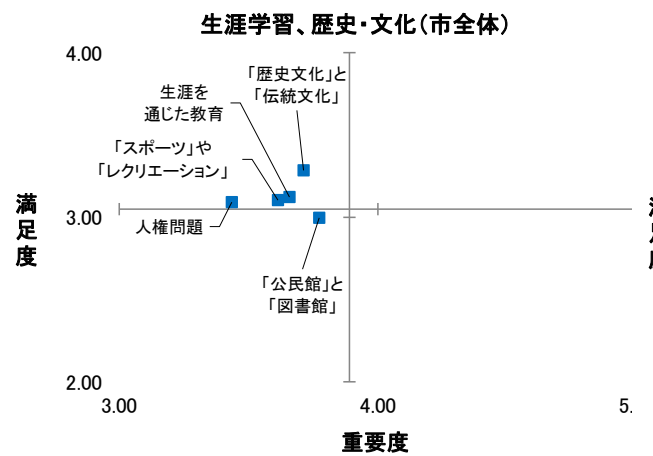
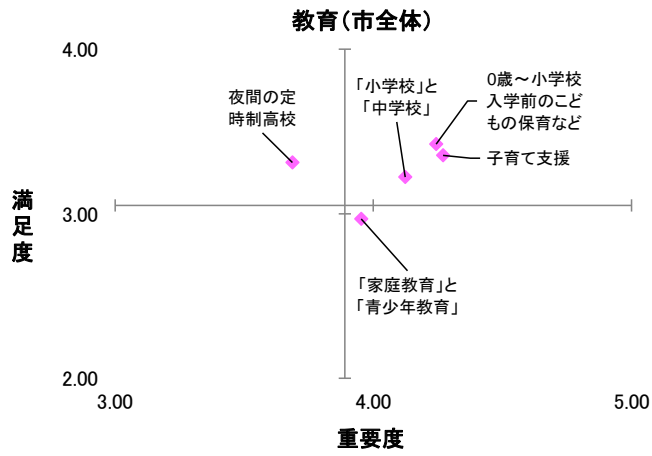
（※1）重要：5 点、やや重要：4 点、どちらともいえない：3 点、あまり重要でない：2 点、重要でない：1 点、わからない：0 点

（※2）満足：5 点、まあ満足：4 点、どちらともいえない：3 点、やや不満：2 点、不満：1 点、わからない：0 点

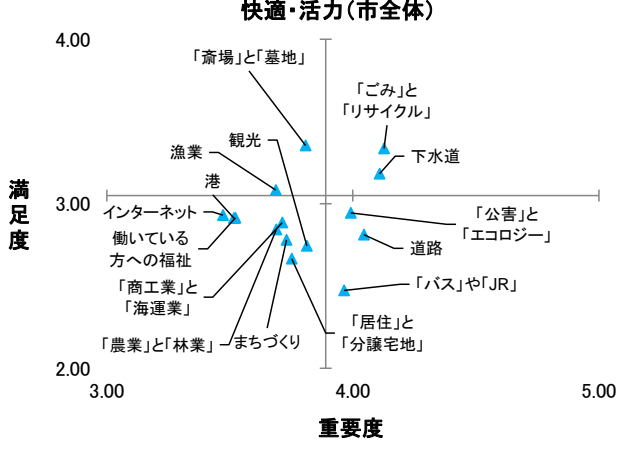
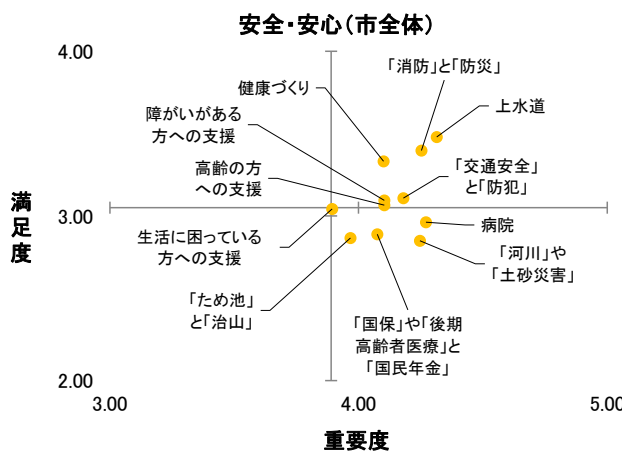
(1) 備前市全体の重要度・満足度

ここでは市の取り組み（39 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.89、満足度 3.05）を交点としたグラフに各施策の備前市全体の結果をプロットする形で示しています。備前市全体における各分野の重要度と満足度は強化領域の施策はありません。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。



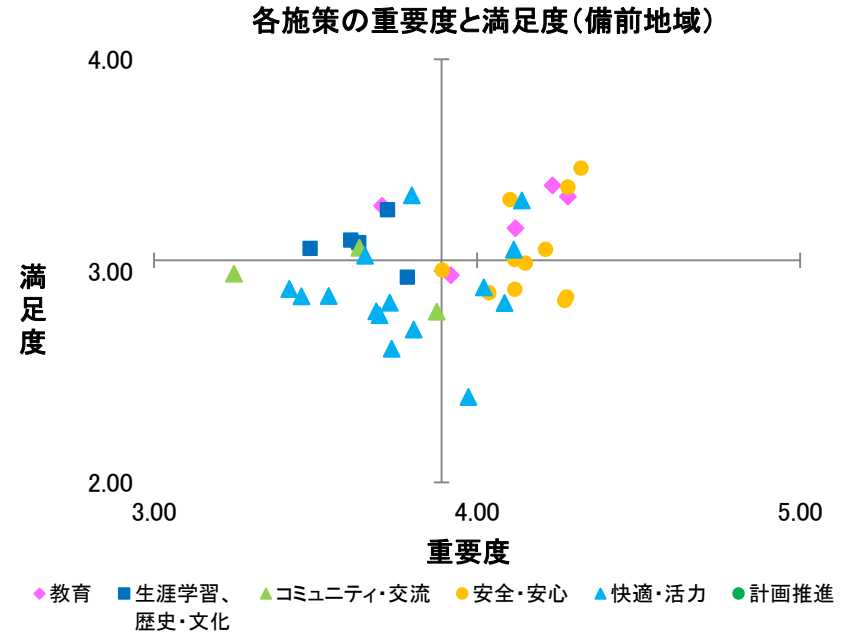
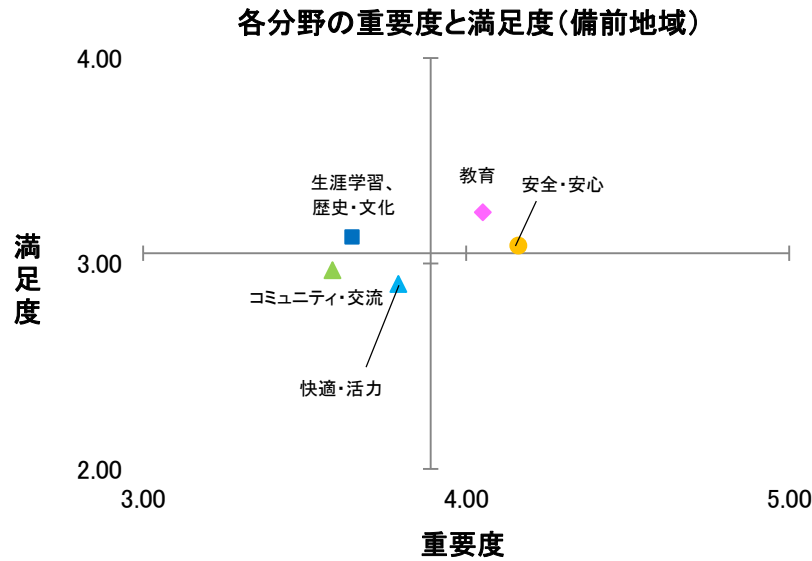


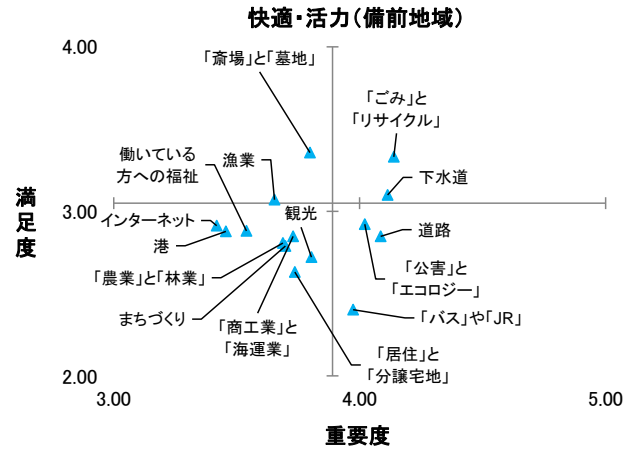
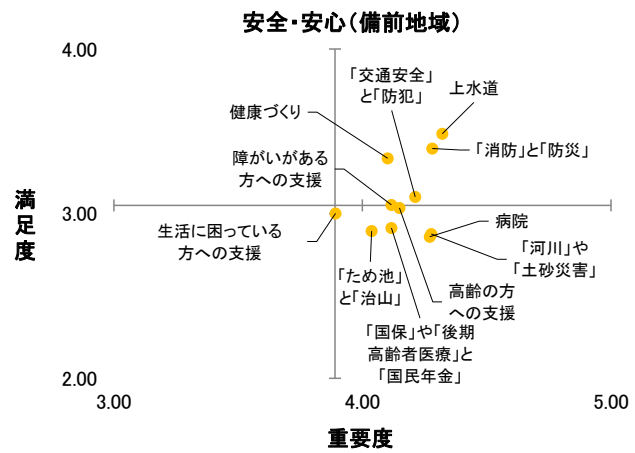
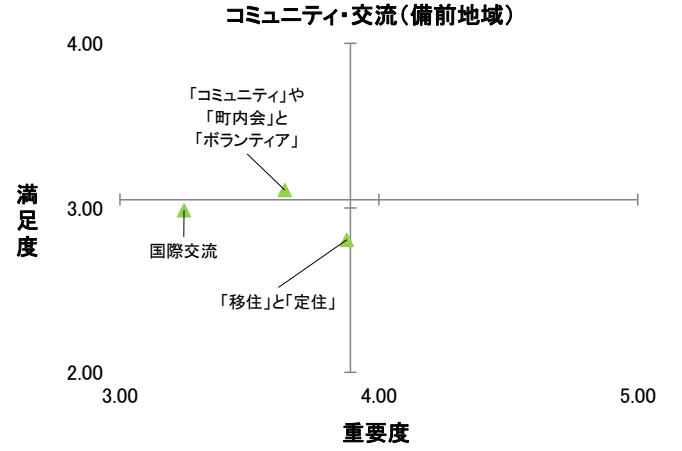
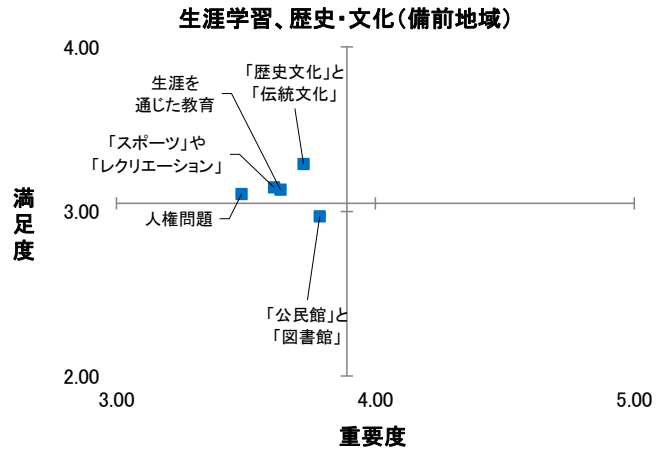
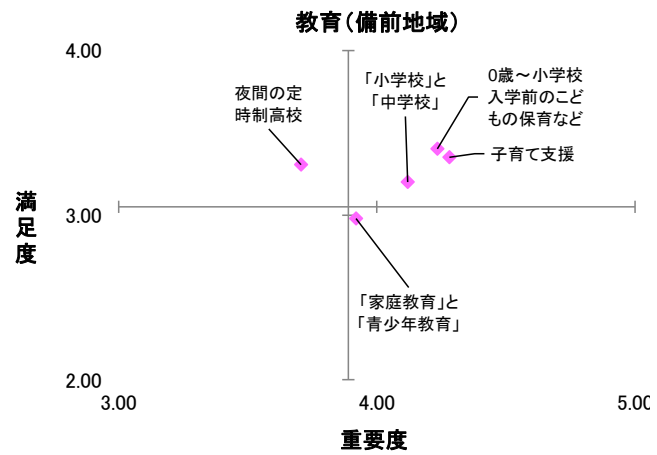
○



(2) 備前地域の重要度・満足度

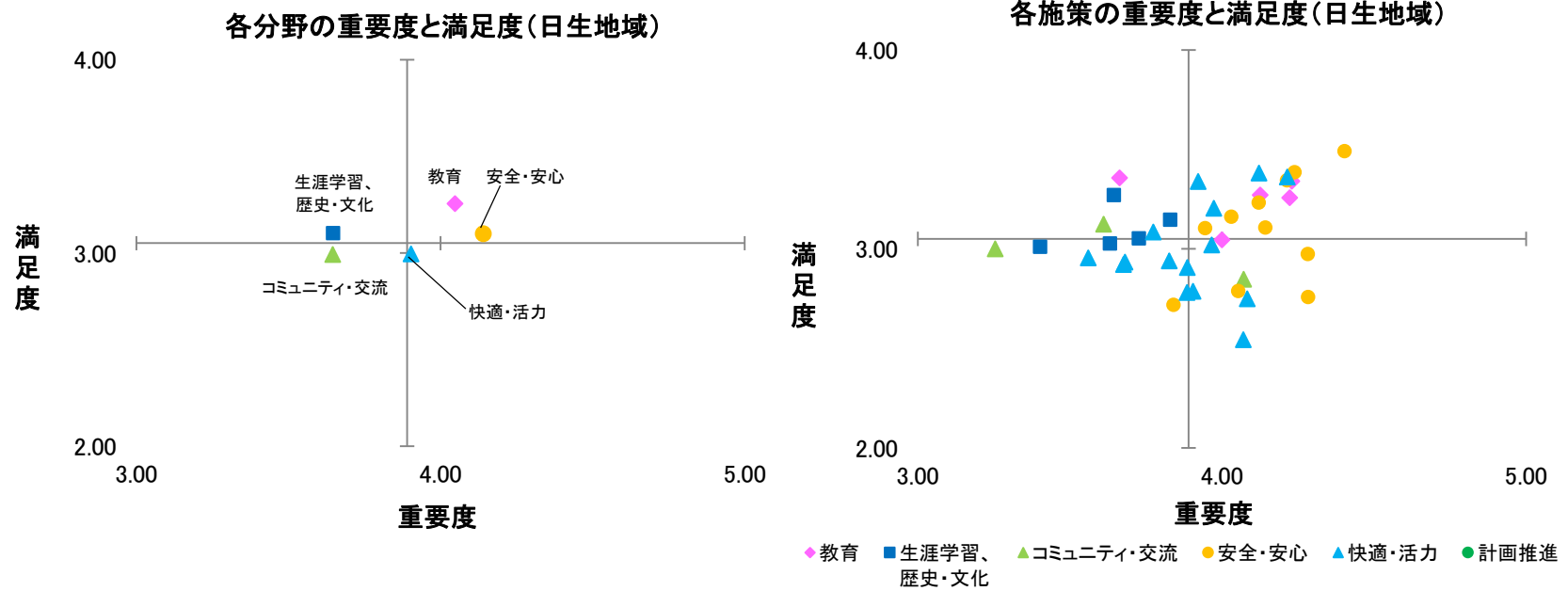
ここでは市の取り組み（39 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.89、満足度 3.05）を交点としたグラフに各施策の備前地域の結果をプロットする形で示しています。備前地域における各分野の重要度と満足度は強化領域の施策はありません。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。

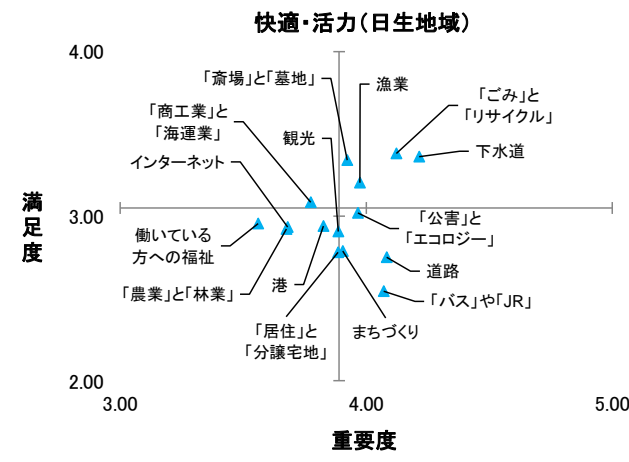
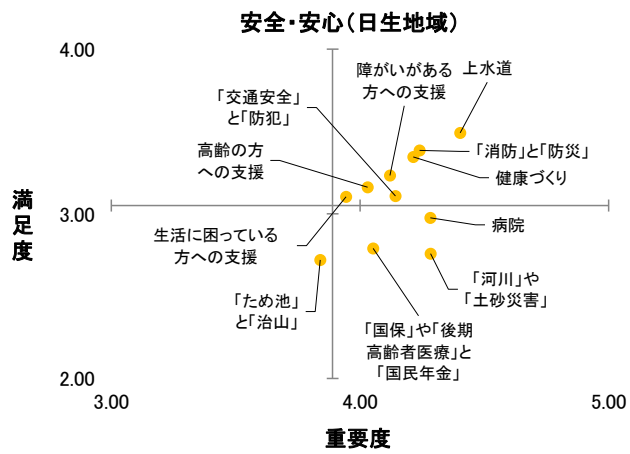
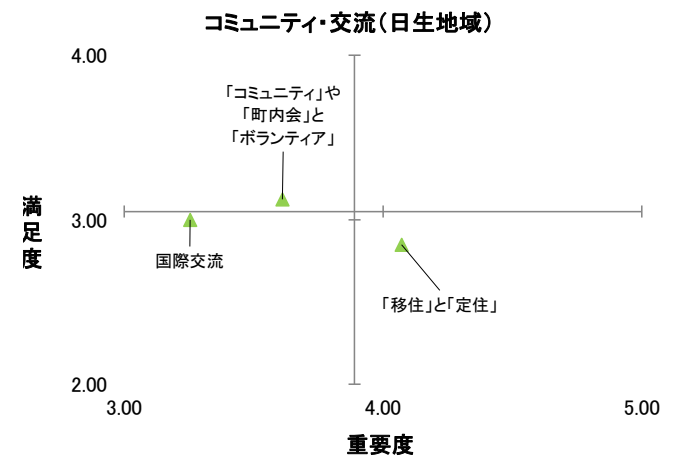
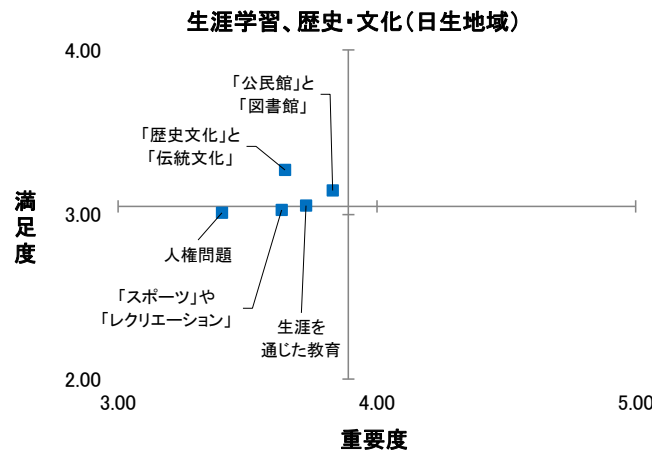
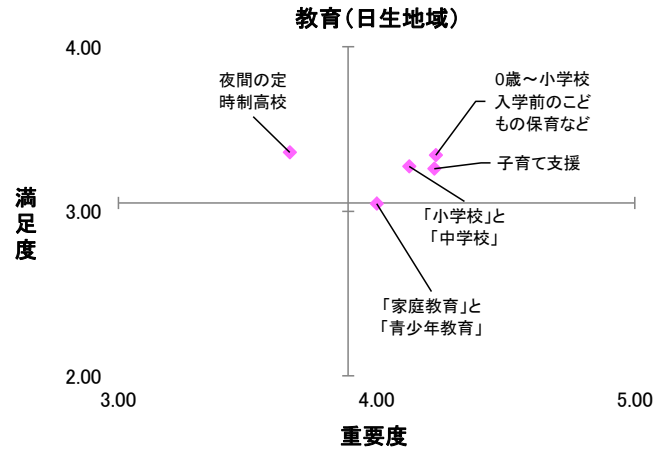




(3) 日生地域の重要度・満足度

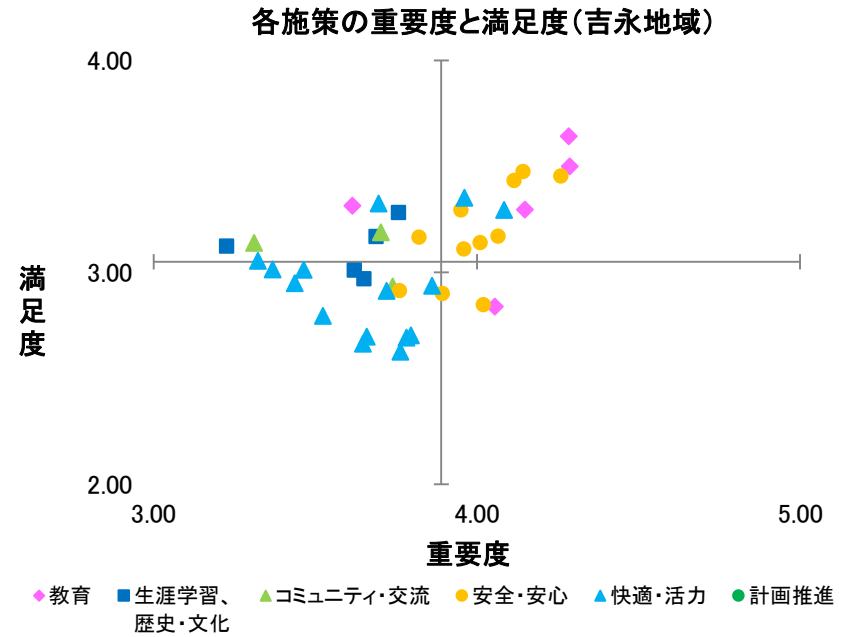
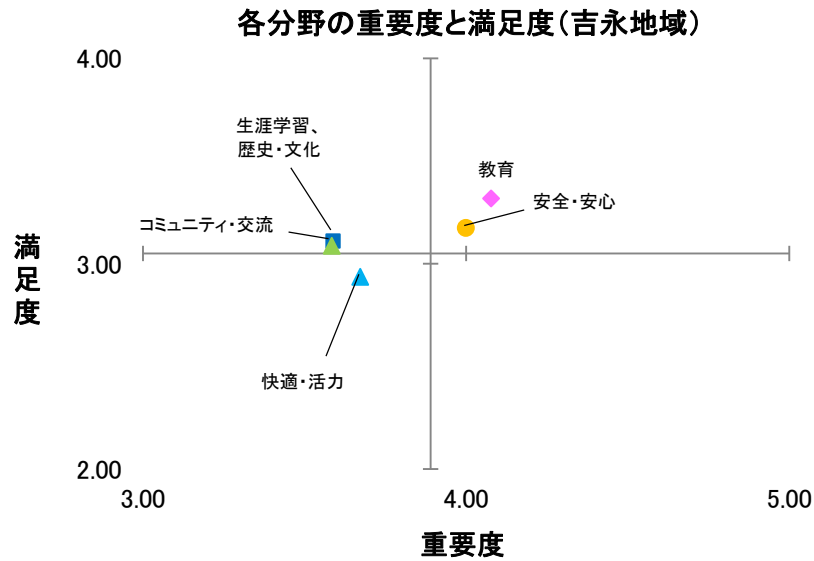
ここでは市の取り組み（39 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.89、満足度 3.05）を交点としたグラフに各施策の日生地域の結果をプロットする形で示しています。日生地域における各分野の重要度と満足度は「快適・活力」が強化領域となっています。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。

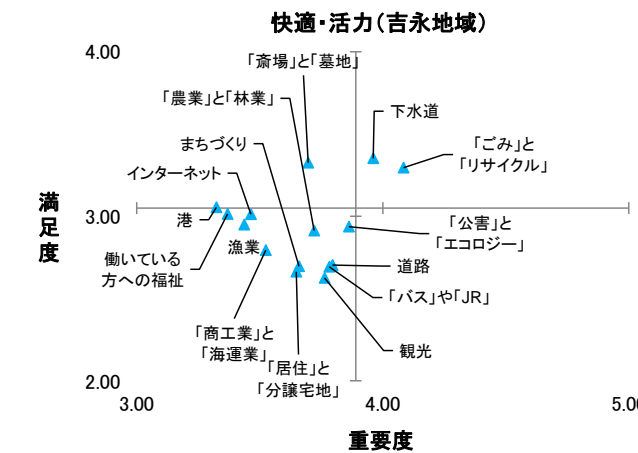
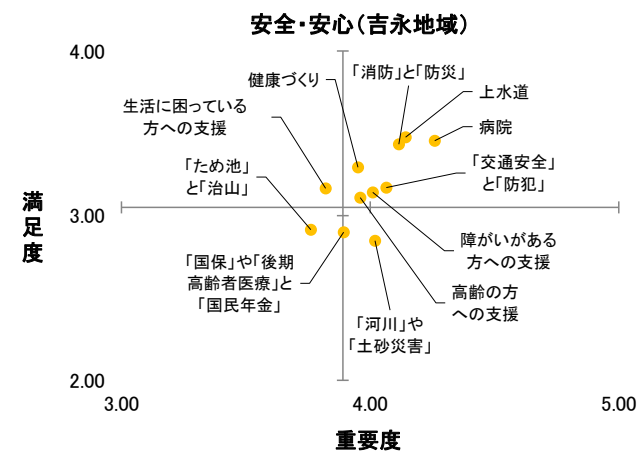
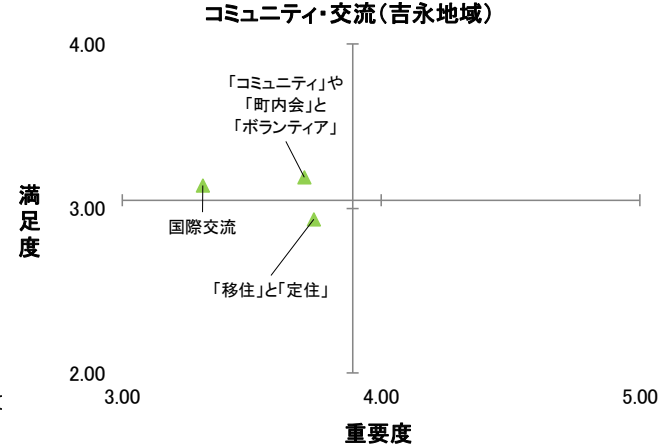
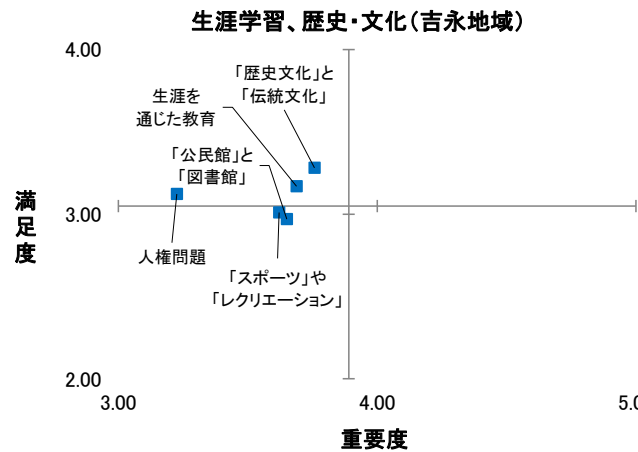
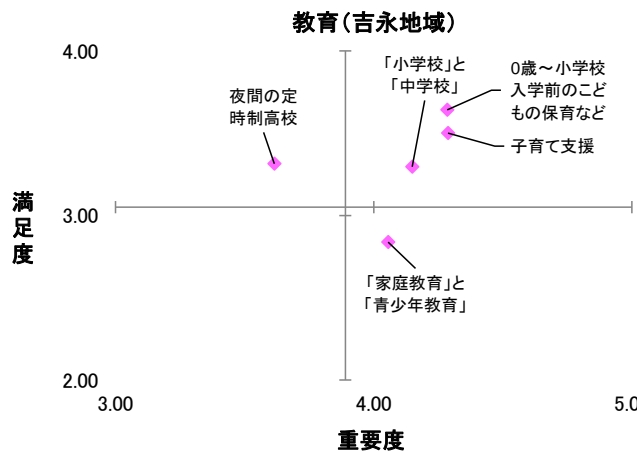




(4) 吉永地域の重要度・満足度

ここでは市の取り組み（39 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.89、満足度 3.05）を交点としたグラフに各施策の吉永地域の結果をプロットする形で示しています。吉永地域における各分野の重要度と満足度は強化領域の施策はありません。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。





3. 市の取り組み（施策）の重要度の分析

(1) 備前市全体の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関する調査（各施策について将来にどの程度重要だと感じていますか？）の備前市全体の結果、「上水道」（重要度 4.31）と最も重要度が高く、次いで、「病院」（重要度 4.27）、「子育て支援」（重要度 4.27）となっています。

No.	施策 No.	施策（市全体）	重要度	
1	14	上水道	4.31	4.31
2	24	病院	4.27	4.27
3	4	子育て支援	4.27	4.27
4	16	「消防」と「防災」	4.25	4.25
5	17	「河川」や「土砂災害」	4.25	4.25
6	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	4.24	4.24
7	15	「交通安全」と「防犯」	4.18	4.18
8	37	「ごみ」と「リサイクル」	4.13	4.13
9	3	「小学校」と「中学校」	4.12	4.12
10	32	下水道	4.11	4.11
11	21	高齢の方への支援	4.10	4.10
12	20	障がいがある方への支援	4.10	4.10
13	23	健康づくり	4.10	4.10
14	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	4.07	4.07
15	33	道路	4.05	4.05
16	39	「公害」と「エコロジー」	3.99	3.99
17	18	「ため池」と「治山」	3.97	3.97
18	35	「バス」や「JR」	3.96	3.96
19	1	「家庭教育」と「青少年教育」	3.95	3.95
20	19	生活に困っている方への支援	3.89	3.89
21	13	「移住」と「定住」	3.89	3.89
22	28	観光	3.81	3.81
23	38	「斎場」と「墓地」	3.81	3.81
24	7	「公民館」と「図書館」	3.77	3.77
25	31	「居住」と「分譲宅地」	3.75	3.75
26	30	まちづくり	3.73	3.73
27	27	「商工業」と「海運業」	3.71	3.71
28	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.71	3.71
29	25	「農業」と「林業」	3.69	3.69
30	26	漁業	3.69	3.69
31	5	夜間の定時制高校	3.69	3.69
32	6	生涯を通じた教育	3.66	3.66
33	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.64	3.64
34	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.61	3.61
35	29	働いている方への福祉	3.52	3.52
36	34	港	3.52	3.52
37	36	インターネット	3.47	3.47
38	9	人権問題	3.44	3.44
39	12	国際交流	3.26	3.26

(2) 備前地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、備前地域では、「上水道」（重要度 4.32）ともっとも重要度が高く、次いで、「消防」と「防災」（重要度 4.28）、「子育て支援」（重要度 4.28）、「河川」や「土砂災害」（重要度 4.28）となっています。また、「国際交流」（重要度 3.25）がもっとも重要度が低く、次いで、「インターネット」（重要度 3.42）、「港」（重要度 3.46）となっています。

No.	施策 No.	施策(備前地域)	重要度	
1	14	上水道	4.32	4.32
2	16	「消防」と「防災」	4.28	4.28
3	4	子育て支援	4.28	4.28
4	17	「河川」や「土砂災害」	4.28	4.28
5	24	病院	4.27	4.27
6	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	4.23	4.23
7	15	「交通安全」と「防犯」	4.21	4.21
8	21	高齢の方への支援	4.15	4.15
9	37	「ごみ」と「リサイクル」	4.14	4.14
10	3	「小学校」と「中学校」	4.12	4.12
11	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	4.12	4.12
12	20	障がいがある方への支援	4.12	4.12
13	32	下水道	4.11	4.11
14	23	健康づくり	4.10	4.10
15	33	道路	4.09	4.09
16	18	「ため池」と「治山」	4.04	4.04
17	39	「公害」と「エコロジー」	4.02	4.02
18	35	「バス」や「JR」	3.97	3.97
19	1	「家庭教育」と「青少年教育」	3.92	3.92
20	19	生活に困っている方への支援	3.89	3.89
21	13	「移住」と「定住」	3.88	3.88
22	28	観光	3.80	3.80
23	38	「斎場」と「墓地」	3.80	3.80
24	7	「公民館」と「図書館」	3.78	3.78
25	31	「居住」と「分譲宅地」	3.74	3.74
26	27	「商工業」と「海運業」	3.73	3.73
27	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.72	3.72
28	5	夜間の定時制高校	3.71	3.71
29	30	まちづくり	3.70	3.70
30	25	「農業」と「林業」	3.69	3.69
31	26	漁業	3.65	3.65
32	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.64	3.64
33	6	生涯を通じた教育	3.63	3.63
34	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.61	3.61
35	29	働いている方への福祉	3.54	3.54
36	9	人権問題	3.48	3.48
37	34	港	3.46	3.46
38	36	インターネット	3.42	3.42
39	12	国際交流	3.25	3.25

(3) 日生地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、日生地域では、「上水道」（重要度 4.40）ともっとも重要度が高く、次いで、「河川」や「土砂災害」（重要度 4.28）、「病院」（重要度 4.28）となっています。また、「国際交流」（重要度 3.25）がもっとも重要度が低く、次いで、「人権問題」（重要度 3.40）、「働いている方への福祉」（重要度 3.56）となっています。

No.	施策 No.	施策(日生地域)	重要度	
1	14	上水道	4.40	4.40
2	17	「河川」や「土砂災害」	4.28	4.28
3	24	病院	4.28	4.28
4	16	「消防」と「防災」	4.24	4.24
5	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	4.23	4.23
6	4	子育て支援	4.22	4.22
7	32	下水道	4.22	4.22
8	23	健康づくり	4.21	4.21
9	15	「交通安全」と「防犯」	4.14	4.14
10	3	「小学校」と「中学校」	4.13	4.13
11	37	「ごみ」と「リサイクル」	4.12	4.12
12	20	障がいがある方への支援	4.12	4.12
13	33	道路	4.08	4.08
14	13	「移住」と「定住」	4.07	4.07
15	35	「バス」や「JR」	4.07	4.07
16	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	4.05	4.05
17	21	高齢の方への支援	4.03	4.03
18	1	「家庭教育」と「青少年教育」	4.00	4.00
19	26	漁業	3.97	3.97
20	39	「公害」と「エコロジー」	3.97	3.97
21	19	生活に困っている方への支援	3.94	3.94
22	38	「斎場」と「墓地」	3.92	3.92
23	30	まちづくり	3.90	3.90
24	28	観光	3.89	3.89
25	31	「居住」と「分譲宅地」	3.89	3.89
26	18	「ため池」と「治山」	3.84	3.84
27	7	「公民館」と「図書館」	3.83	3.83
28	34	港	3.83	3.83
29	27	「商工業」と「海運業」	3.77	3.77
30	6	生涯を通じた教育	3.73	3.73
31	36	インターネット	3.68	3.68
32	25	「農業」と「林業」	3.68	3.68
33	5	夜間の定時制高校	3.66	3.66
34	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.64	3.64
35	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.63	3.63
36	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.61	3.61
37	29	働いている方への福祉	3.56	3.56
38	9	人権問題	3.40	3.40
39	12	国際交流	3.25	3.25

(4) 吉永地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、吉永地域では、「子育て支援」（重要度 4.29）ともっとも重要度が高く、次いで、「0歳～小学校入学前のこどもの保育など」（重要度 4.28）、「病院」（重要度 4.26）となっています。また、「人権問題」（重要度 3.23）がもっとも重要度が低く、次いで、「国際交流」（重要度 3.31）、「港」（重要度 3.32）となっています。

No.	施策 No.	施策(吉永地域)	重要度	
1	4	子育て支援	4.29	4.29
2	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	4.28	4.28
3	24	病院	4.26	4.26
4	3	「小学校」と「中学校」	4.15	4.15
5	14	上水道	4.14	4.14
6	16	「消防」と「防災」	4.12	4.12
7	37	「ごみ」と「リサイクル」	4.08	4.08
8	15	「交通安全」と「防犯」	4.07	4.07
9	1	「家庭教育」と「青少年教育」	4.06	4.06
10	17	「河川」や「土砂災害」	4.02	4.02
11	20	障がいがある方への支援	4.01	4.01
12	32	下水道	3.96	3.96
13	21	高齢の方への支援	3.96	3.96
14	23	健康づくり	3.95	3.95
15	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	3.89	3.89
16	39	「公害」と「エコロジー」	3.86	3.86
17	19	生活に困っている方への支援	3.82	3.82
18	33	道路	3.80	3.80
19	35	「バス」や「JR」	3.78	3.78
20	28	観光	3.76	3.76
21	18	「ため池」と「治山」	3.76	3.76
22	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.76	3.76
23	13	「移住」と「定住」	3.74	3.74
24	25	「農業」と「林業」	3.72	3.72
25	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.70	3.70
26	38	「斎場」と「墓地」	3.70	3.70
27	6	生涯を通じた教育	3.69	3.69
28	30	まちづくり	3.66	3.66
29	7	「公民館」と「図書館」	3.65	3.65
30	31	「居住」と「分譲宅地」	3.65	3.65
31	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.62	3.62
32	5	夜間の定時制高校	3.62	3.62
33	27	「商工業」と「海運業」	3.52	3.52
34	36	インターネット	3.46	3.46
35	26	漁業	3.44	3.44
36	29	働いている方への福祉	3.37	3.37
37	34	港	3.32	3.32
38	12	国際交流	3.31	3.31
39	9	人権問題	3.23	3.23

4. 市の取り組み（施策）の満足度の分析

(1) 備前市全体の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関する調査（各施策について現状にどの程度満足していますか？）の備前市全体の結果、「上水道」（満足度 3.48）であり、次いで、「0歳～小学校入学前のこどもの保育など」（満足度 3.42）、「消防」と「防災」（満足度 3.40）となっています。

No.	施策 No.	施策(市全体)	満足度	
1	14	上水道	3.48	3.48
2	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	3.42	3.42
3	16	「消防」と「防災」	3.40	3.40
4	4	子育て支援	3.35	3.35
5	38	「斎場」と「墓地」	3.35	3.35
6	37	「ごみ」と「リサイクル」	3.34	3.34
7	23	健康づくり	3.33	3.33
8	5	夜間の定時制高校	3.31	3.31
9	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.29	3.29
10	3	「小学校」と「中学校」	3.22	3.22
11	32	下水道	3.18	3.18
12	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.12	3.12
13	6	生涯を通じた教育	3.12	3.12
14	15	「交通安全」と「防犯」	3.11	3.11
15	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.10	3.10
16	20	障がいがある方への支援	3.10	3.10
17	9	人権問題	3.09	3.09
18	26	漁業	3.08	3.08
19	21	高齢の方への支援	3.07	3.07
20	19	生活に困っている方への支援	3.04	3.04
21	12	国際交流	3.01	3.01
22	7	「公民館」と「図書館」	3.00	3.00
23	1	「家庭教育」と「青少年教育」	2.97	2.97
24	24	病院	2.96	2.96
25	39	「公害」と「エコロジー」	2.94	2.94
26	36	インターネット	2.93	2.93
27	29	働いている方への福祉	2.91	2.91
28	34	港	2.91	2.91
29	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	2.89	2.89
30	27	「商工業」と「海運業」	2.89	2.89
31	18	「ため池」と「治山」	2.87	2.87
32	17	「河川」や「土砂災害」	2.85	2.85
33	25	「農業」と「林業」	2.84	2.84
34	13	「移住」と「定住」	2.83	2.83
35	33	道路	2.81	2.81
36	30	まちづくり	2.78	2.78
37	28	観光	2.74	2.74
38	31	「居住」と「分譲宅地」	2.67	2.67
39	35	「バス」や「JR」	2.47	2.47

(2) 備前地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、備前地域では、「上水道」（満足度 3.49）ともっとも満足度が高く、次いで、「0歳～小学校入学前のこどもの保育など」（満足度 3.40）、「消防」と「防災」（満足度 3.40）となっています。また、「バス」や「JR」（満足度 2.40）とも満足度が低く、次いで、「居住」と「分譲宅地」（満足度 2.63）、「観光」（満足度 2.72）となっています。

No.	施策 No.	施策(備前地域)	満足度	
1	14	上水道	3.49	3.49
2	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	3.40	3.40
3	16	「消防」と「防災」	3.40	3.40
4	38	「斎場」と「墓地」	3.36	3.36
5	4	子育て支援	3.35	3.35
6	23	健康づくり	3.34	3.34
7	37	「ごみ」と「リサイクル」	3.33	3.33
8	5	夜間の定時制高校	3.31	3.31
9	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.29	3.29
10	3	「小学校」と「中学校」	3.20	3.20
11	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.15	3.15
12	6	生涯を通じた教育	3.13	3.13
13	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.11	3.11
14	9	人権問題	3.11	3.11
15	15	「交通安全」と「防犯」	3.10	3.10
16	32	下水道	3.10	3.10
17	26	漁業	3.07	3.07
18	20	障がいがある方への支援	3.05	3.05
19	21	高齢の方への支援	3.04	3.04
20	19	生活に困っている方への支援	3.00	3.00
21	12	国際交流	2.99	2.99
22	1	「家庭教育」と「青少年教育」	2.98	2.98
23	7	「公民館」と「図書館」	2.97	2.97
24	39	「公害」と「エコロジー」	2.92	2.92
25	36	インターネット	2.91	2.91
26	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	2.91	2.91
27	18	「ため池」と「治山」	2.90	2.90
28	29	働いている方への福祉	2.88	2.88
29	34	港	2.88	2.88
30	17	「河川」や「土砂災害」	2.88	2.88
31	24	病院	2.86	2.86
32	27	「商工業」と「海運業」	2.85	2.85
33	33	道路	2.85	2.85
34	25	「農業」と「林業」	2.81	2.81
35	13	「移住」と「定住」	2.81	2.81
36	30	まちづくり	2.79	2.79
37	28	観光	2.72	2.72
38	31	「居住」と「分譲宅地」	2.63	2.63
39	35	「バス」や「JR」	2.40	2.40

(3) 日生地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、日生地域では、「上水道」（満足度 3.49）ともっとも満足度が高く、次いで、「消防」と「防災」（満足度 3.39）、「ごみ」と「リサイクル」（満足度 3.38）となっています。また、「バス」や「JR」（満足度 2.54）がもっとも満足度が低く、次いで、「ため池」と「治山」（満足度 2.72）、「道路」（満足度 2.75）となっています。

No.	施策 No.	施策(日生地域)	満足度	
1	14	上水道	3.49	3.49
2	16	「消防」と「防災」	3.39	3.39
3	37	「ごみ」と「リサイクル」	3.38	3.38
4	32	下水道	3.36	3.36
5	5	夜間の定時制高校	3.36	3.36
6	23	健康づくり	3.35	3.35
7	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	3.34	3.34
8	38	「斎場」と「墓地」	3.34	3.34
9	3	「小学校」と「中学校」	3.27	3.27
10	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.27	3.27
11	4	子育て支援	3.26	3.26
12	20	障がいがある方への支援	3.23	3.23
13	26	漁業	3.20	3.20
14	21	高齢の方への支援	3.16	3.16
15	7	「公民館」と「図書館」	3.15	3.15
16	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.12	3.12
17	15	「交通安全」と「防犯」	3.11	3.11
18	19	生活に困っている方への支援	3.10	3.10
19	27	「商工業」と「海運業」	3.09	3.09
20	6	生涯を通じた教育	3.05	3.05
21	1	「家庭教育」と「青少年教育」	3.05	3.05
22	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.03	3.03
23	39	「公害」と「エコロジー」	3.02	3.02
24	9	人権問題	3.01	3.01
25	12	国際交流	3.00	3.00
26	24	病院	2.98	2.98
27	29	働いている方への福祉	2.96	2.96
28	34	港	2.94	2.94
29	36	インターネット	2.93	2.93
30	25	「農業」と「林業」	2.92	2.92
31	28	観光	2.91	2.91
32	13	「移住」と「定住」	2.85	2.85
33	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	2.79	2.79
34	30	まちづくり	2.79	2.79
35	31	「居住」と「分譲宅地」	2.78	2.78
36	17	「河川」や「土砂災害」	2.76	2.76
37	33	道路	2.75	2.75
38	18	「ため池」と「治山」	2.72	2.72
39	35	「バス」や「JR」	2.54	2.54

(4) 吉永地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、吉永地域では、「0歳～小学校入学前の子どもの保育など」（満足度 3.64）と最も満足度が高く、次いで、「子育て支援」（満足度 3.50）、「上水道」（満足度 3.48）となっています。また、「観光」（満足度 2.63）が最も満足度が低く、次いで、「居住」と「分譲宅地」（満足度 2.66）、「バス」や「JR」（満足度 2.69）となっています。

No.	施策 No.	施策(吉永地域)	満足度	
1	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	3.64	3.64
2	4	子育て支援	3.50	3.50
3	14	上水道	3.48	3.48
4	24	病院	3.46	3.46
5	16	「消防」と「防災」	3.43	3.43
6	32	下水道	3.35	3.35
7	38	「斎場」と「墓地」	3.33	3.33
8	5	夜間の定時制高校	3.31	3.31
9	3	「小学校」と「中学校」	3.30	3.30
10	37	「ごみ」と「リサイクル」	3.30	3.30
11	23	健康づくり	3.29	3.29
12	10	「歴史文化」と「伝統文化」	3.28	3.28
13	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	3.19	3.19
14	15	「交通安全」と「防犯」	3.17	3.17
15	6	生涯を通じた教育	3.17	3.17
16	19	生活に困っている方への支援	3.17	3.17
17	20	障がいがある方への支援	3.14	3.14
18	12	国際交流	3.14	3.14
19	9	人権問題	3.12	3.12
20	21	高齢の方への支援	3.11	3.11
21	34	港	3.05	3.05
22	29	働いている方への福祉	3.01	3.01
23	36	インターネット	3.01	3.01
24	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	3.01	3.01
25	7	「公民館」と「図書館」	2.97	2.97
26	26	漁業	2.95	2.95
27	39	「公害」と「エコロジー」	2.94	2.94
28	13	「移住」と「定住」	2.93	2.93
29	18	「ため池」と「治山」	2.91	2.91
30	25	「農業」と「林業」	2.91	2.91
31	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	2.90	2.90
32	17	「河川」や「土砂災害」	2.85	2.85
33	1	「家庭教育」と「青少年教育」	2.84	2.84
34	27	「商工業」と「海運業」	2.79	2.79
35	33	道路	2.70	2.70
36	30	まちづくり	2.70	2.70
37	35	「バス」や「JR」	2.69	2.69
38	31	「居住」と「分譲宅地」	2.66	2.66
39	28	観光	2.63	2.63

5. 備前市での生活環境

(1) 定住意向

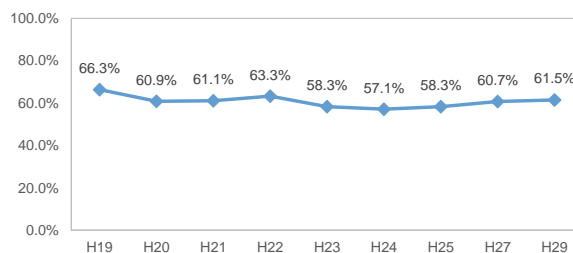
◆平成 29 年度の調査結果

定住意向	回答数	割合		n=836
今の場所に住み続けたい	438	52.4%	438	
市内でよいところがあれば引っ越したい	76	9.1%	76	
市外へ引っ越したい	157	18.8%	157	
わからない	138	16.5%	138	
無回答	27	3.2%	27	
合計	836	100.0%		

定住意向に関する調査（あなたは、今の場所に住み続けたいと思いますか？それとも引っ越したいと思いますか？）の結果、「今の場所に住み続けたい」が 438 件（52.4%）、「市内でよいところがあれば引っ越したい」が 76 件（9.1%）であり、備前市に定住したいと考えている市民は 514 件（61.5%）となっており、全体の約 6 割を占めています。

◆過年度の推移

定住意向に関して、平成 19 年度以降は 6 割前後で推移し、前回調査の結果と比べると割合が増加しています。



(2) 備前市は安心して子どもを育てることができるかに関する現状

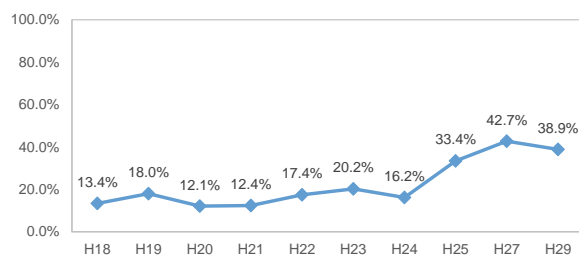
◆平成 29 年度の調査結果

安心して子どもを育てることができるまち	回答数	割合		n=836
そう思う	54	6.5%	54	
まあそう思う	271	32.4%	271	
どちらともいえない	273	32.7%	273	
あまりそう思わない	153	18.3%	153	
そう思わない	55	6.6%	55	
無回答	30	3.6%	30	
合計	836	100.0%		

安心して子どもを育てることができるまちだと感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は 325 件（38.9%）であり、全体の約 4 割を占めています。

◆過年度の推移

安心して子どもを育てることができるまちだと感じている市民は、平成 24 年度以降右肩上がり形で推移していましたが、前回調査の結果と比べると割合は減少しています。



(3) 自発的な学習、趣味の会やグループ活動への参加に関する現状

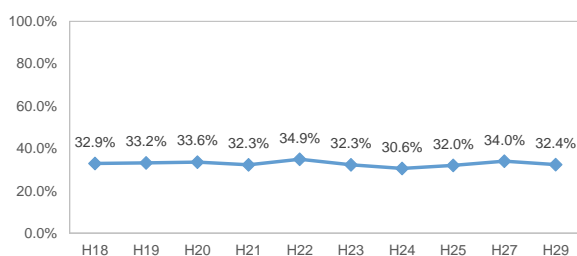
◆平成 29 年度の調査結果

自発的な学習、趣味の会やグループ活動への参加	回答数	割合		n=836
参加している	271	32.4%	271	
参加していない	538	64.4%	538	
無回答	27	3.2%	27	
合計	836	100.0%		

自発的な学習、趣味の会やグループ活動に参加している市民は 271 件（32.4%）であり、参加していない市民は 538 件（64.4%）となっており、参加していない市民の割合が参加している市民の割合より高くなっています。

◆過年度の推移

自発的な学習、趣味の会やグループ活動に参加している市民は、平成 18 年度以降は約 3 割で推移し、前回調査の結果と比べると、割合が減少しています。



(4) 市の図書館（日生・吉永分館を含む）の利用に関する現状

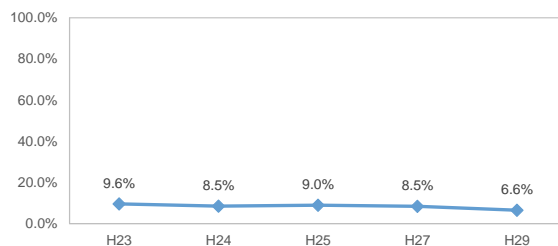
◆平成 29 年度の調査結果

市の図書館（日生・吉永分館を含む）の利用	回答数	割合		n=836
週1回以上利用している	14	1.7%	14	
月に1回以上利用している	41	4.9%	41	
年数回程度利用している	106	12.7%	106	
この1年間利用していない	547	65.4%	547	
市の図書館ではなく県や他市町村の図書館を利用している	95	11.4%	95	
無回答	33	3.9%	33	
合計	836	100.0%		

市の図書館（日生・吉永分館を含む）を月 1 回以上利用している市民（「週 1 回以上利用している」「月に 1 回以上利用している」の合計）は 55 件（6.6%）ですが、この 1 年間利用していない市民は 547 件（65.4%）となっており、全体の約 7 割を占めています。

◆過年度の推移

市の図書館（日生・吉永分館を含む）を月 1 回以上利用している市民は、平成 23 年度以降は 1 割以下で推移し、前回調査結果と比べると、割合が減少しています。



(5) スポーツ（運動）への取り組みに関する現状

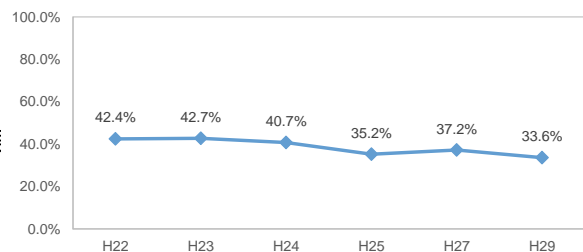
◆平成 29 年度の調査結果

スポーツ(運動)への取り組み	回答数	割合		n=836
週に2回以上している	136	16.3%	136	
週に1回はしている	145	17.3%	145	
ほとんどしていない	530	63.4%	530	
無回答	25	3.0%	25	
合計	836	100.0%		

スポーツ（運動）に取り組んでいる市民（「週に 2 回以上している」「週に 1 回はしている」の合計）は 281（33.6%）となっており、全体の約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

スポーツ（運動）に取り組んでいる市民は、平成 22 年度以降は 4 割前後で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(6) 地域や職場で男女が対等に活躍できているに関する現状

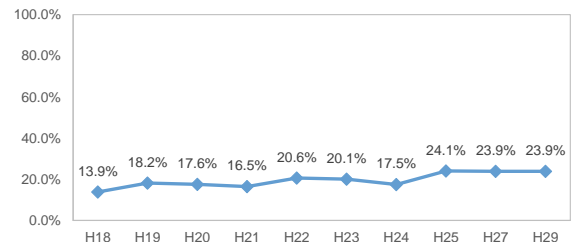
◆平成 29 年度の調査結果

地域や職場で男女が対等に活躍できている	回答数	割合		n=836
そう思う	34	4.1%	34	
まあそう思う	166	19.9%	166	
どちらともいえない	322	38.5%	322	
あまりそう思わない	200	23.9%	200	
そう思わない	84	10.0%	84	
無回答	30	3.6%	30	
合計	836	100.0%		

地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は 200 件（23.9%）となっており、全体の約 2 割を占めています。

◆過年度の推移

地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民は、平成 18 年度以降は 2 割前後で推移し、前回調査の結果と同水準となっています。



(7) 配偶者からの暴力（DV）と思われる行為に関する現状

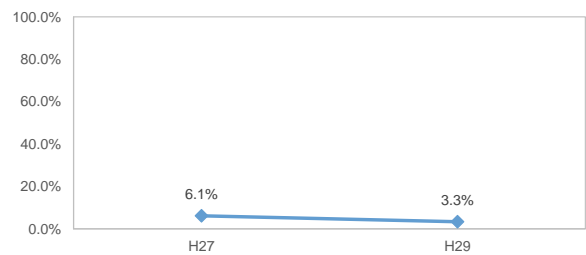
◆平成 29 年度の調査結果

配偶者からの暴力（DV）と思われる行為	回答数	割合		n=836
ある	28	3.3%	28	
ない	720	86.1%	720	
わからない	58	6.9%	58	
無回答	30	3.6%	30	
合計	836	100.0%		

配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがある市民は 28 件（3.3%）となっており、全体の 1 割を下回っています。

◆過年度の推移

配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがある市民は、前回調査の結果と比べて減少しています。



(8) 旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できるかに関する現状

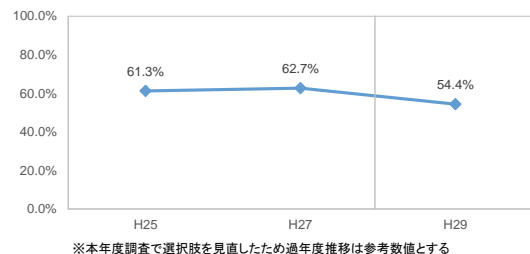
◆平成 29 年度の調査結果

旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できる	回答数	割合		n=836
説明できる	43	5.1%	43	
少しは説明できる	412	49.3%	412	
説明できない	359	42.9%	359	
無回答	22	2.6%	22	
合計	836	100.0%		

旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できる市民（「説明できる」「少しは説明できる」の合計）は、455 件（54.4%）となっており、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

本年度調査より選択肢を見直したため過年度推移は参考数値として掲載しています。



※本年度調査で選択肢を見直したため過年度推移は参考数値とする

(9) この1年間に芸術・文化に接する機会に関する現状

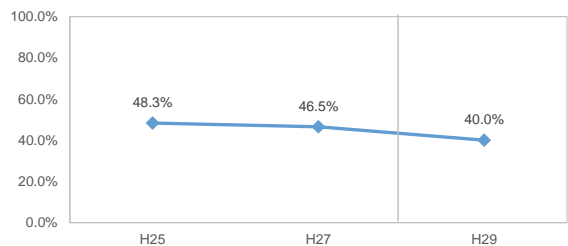
◆平成 29 年度の調査結果

この1年間に芸術・文化に接する機会	回答数	割合		n=836
自ら文化芸術活動をした	72	8.6%	72	
文化芸術作品を鑑賞した	262	31.3%	262	
なかった	476	56.9%	476	
無回答	26	3.1%	26	
合計	836	100.0%		

この1年間に芸術・文化に接する機会があった市民（「自ら文化芸術活動をした」「文化芸術作品を鑑賞した」の合計）は334件（40.0%）となっており、全体の約4割を占めています。

◆過年度の推移

本年度調査より選択肢を見直したため過年度推移は参考数値として掲載しています。



(10) この1年間のボランティア活動への取り組みに関する現状

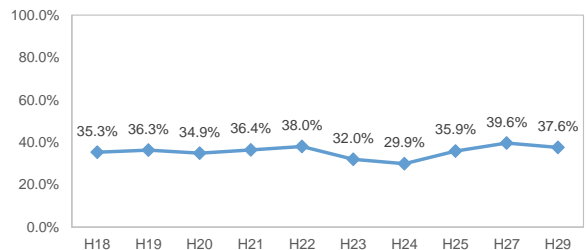
◆平成 29 年度の調査結果

この1年間のボランティア活動への取り組み	回答数	割合		n=836
ある	314	37.6%	314	
ない	498	59.6%	498	
無回答	24	2.9%	24	
合計	836	100.0%		

この1年間で何らかのボランティア活動の取り組みをした市民は314件（37.6%）となっており、全体の約4割を占めています。

◆過年度の推移

直近1年間で何らかのボランティア活動の取り組みをした市民は、平成18年度以降は3割前後で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(11) 地域の防犯活動等への協力に関する現状

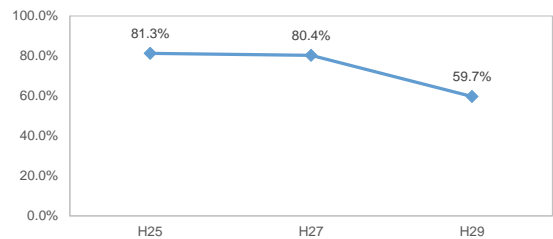
◆平成 29 年度の調査結果

地域の防犯活動等への協力	回答数	割合		n=836
協力している	119	14.2%	119	
時々協力している(これから協力したい)	380	45.5%	380	
協力していない(協力してくれない)	310	37.1%	310	
無回答	27	3.2%	27	
合計	836	100.0%		

地域の防犯活動に協力している市民（「協力している」「時々協力している（これから協力したい）」の合計）は 499 件（59.7%）となっており、全体の約 6 割を占めています。

◆過年度の推移

地域の防犯活動に協力している市民は、平成 25 年度以降は約 8 割で推移し、前回調査の結果と比べると大幅に減少しています。



(12) 災害等に備えた備蓄品に関する現状

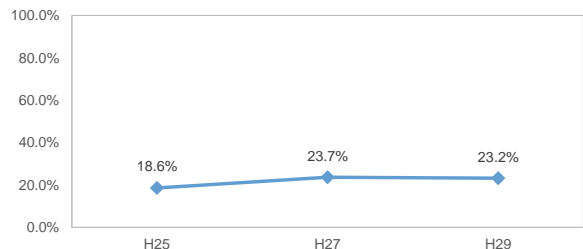
◆平成 29 年度の調査結果

災害等に備えた備蓄品	回答数	割合		n=836
用意している	194	23.2%	194	
用意していない	621	74.3%	621	
無回答	21	2.5%	21	
合計	836	100.0%		

災害等に備えた備蓄品を用意している市民は 194 件（23.2%）となっており、全体の約 2 割を占めています。

◆過年度の推移

災害等に備えた備蓄品を用意している市民は、平成 25 年度以降は 2 割前後で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(13) 高齢者が安心して生活できるまちだと感じているかに関する現状

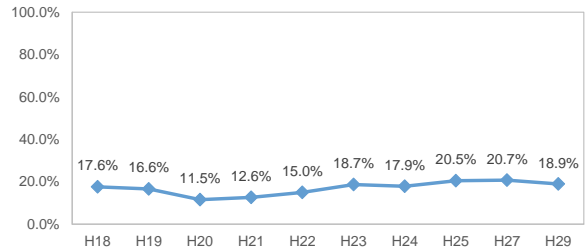
◆平成 29 年度の調査結果

高齢者が安心して生活できるまち	回答数	割合		n=836
そう思う	16	1.9%	16	
まあそう思う	142	17.0%	142	
どちらともいえない	290	34.7%	290	
あまりそう思わない	246	29.4%	246	
そう思わない	117	14.0%	117	
無回答	25	3.0%	25	
合計	836	100.0%		

高齢者が安心して生活できるまちだと感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は、158 件（18.9%）となっており、全体の約 2 割を占めています。

◆過年度の推移

高齢者が安心して生活できるまちだと感じている市民は、平成 18 年度以降は 2 割前後で推移し、前回調査の結果より減少しています。



(14) 自分の健康に関する現状

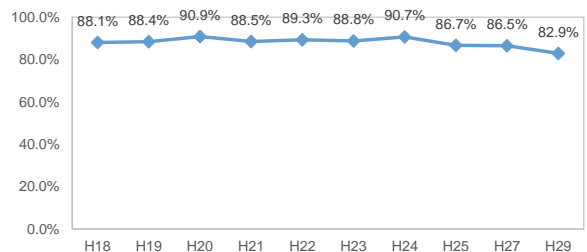
◆平成 29 年度の調査結果

自分の健康	回答数	割合		n=836
気をつけている	693	82.9%	693	
気をつけていない	122	14.6%	122	
無回答	21	2.5%	21	
合計	836	100.0%		

自分の健康に気をつけている市民は、693 件（82.9%）となっており、全体の約 8 割を占めています。

◆過年度の推移

自分の健康に気をつけている市民は、平成 18 年度以降は 8 割前後で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(15) 喫煙に関する現状

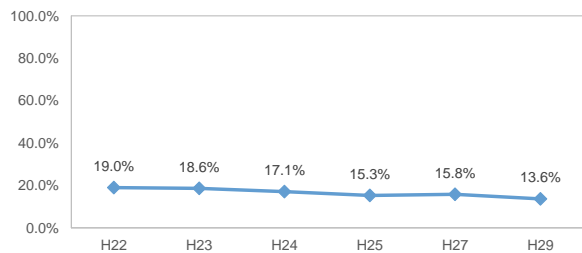
◆平成 29 年度の調査結果

喫煙	回答数	割合		n=836
吸う	114	13.6%	114	
吸わない	584	69.9%	584	
吸っていたがやめた	129	15.4%	129	
無回答	9	1.1%	9	
合計	836	100.0%		

タバコを吸う市民は、114 件（13.6%）となっており、全体の約 1 割を占めています。

◆過年度の推移

タバコを吸う市民は、平成 22 年度以降は 2 割程度で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(16) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する現状

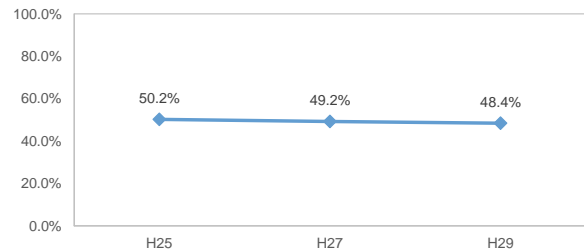
◆平成 29 年度の調査結果

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	回答数	割合		n=836
思う	105	12.6%	105	
少しはとれていると思う	300	35.9%	300	
思わない	182	21.8%	182	
わからない	69	8.3%	69	
仕事をしていない	169	20.2%	169	
無回答	11	1.3%	11	
合計	836	100.0%		

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると感じている市民（「思う」「少しはとれていると思う」の合計）は 405 件（48.4%）となっており、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると感じている市民は、平成 25 年度以降は 5 割前後で推移し、前回調査の結果と比べて増加しています。



(17) 市の窓口対応に関する現状

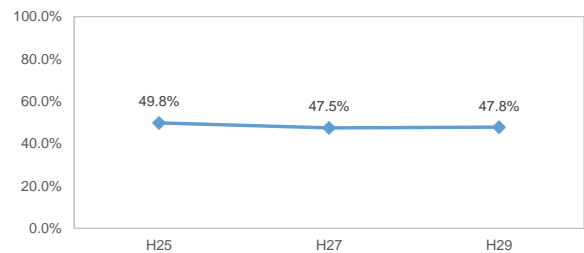
◆平成 29 年度の調査結果

市の窓口対応	回答数	割合		n=836
満足している	400	47.8%	400	
満足していない	238	28.5%	238	
この1年間、市役所(総合支所)へ行ってない	176	21.1%	176	
無回答	22	2.6%	22	
合計	836	100.0%		

市の窓口での対応に満足している市民は 400 件（47.8%）となっており、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

市の窓口での対応に満足している市民は、平成 25 年度以降は約 5 割で推移し、前回調査の結果と比べると増加しています。



(18) 広報びぜんを読んでいるかに関する現状

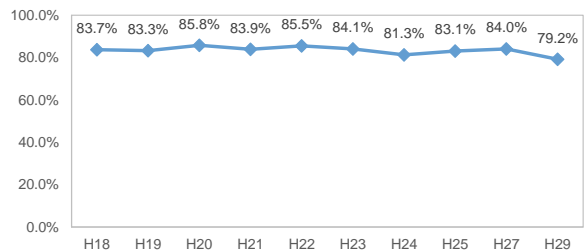
◆平成 29 年度の調査結果

広報びぜんを読んでいる	回答数	割合		n=836
読んでいる	662	79.2%	662	
読んでいない	163	19.5%	163	
無回答	11	1.3%	11	
合計	836	100.0%		

「広報びぜん」を読んでいる市民は、662 件（79.2%）となっており、全体の約 8 割を占めています。

◆過年度の推移

「広報びぜん」を読んでいる市民は、平成 18 年度以降は 8 割前後で推移し、前回調査の結果と比べると減少しています。



(19) 市議会議員の活動内容に関する現状

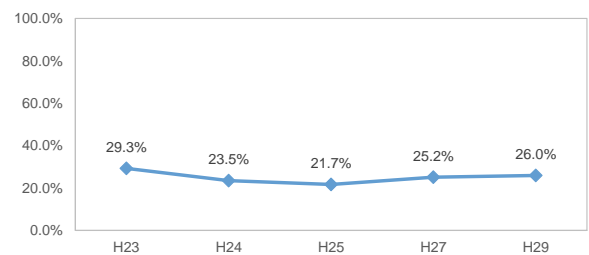
◆平成 29 年度の調査結果

市議会議員の活動内容	回答数	割合		n=836
知っている	217	26.0%	217	
知らない	438	52.4%	438	
関心がない	165	19.7%	165	
無回答	16	1.9%	16	
合計	836	100.0%		

市議会議員の活動内容を知っている市民は 217 件（26.0%）となっており、全体の約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

市議会議員の活動内容を知っている市民は、平成 23 年度以降は約 2 割で推移し、前回調査の結果と比べて増加しています。



(20) 市議だよりに関する現状

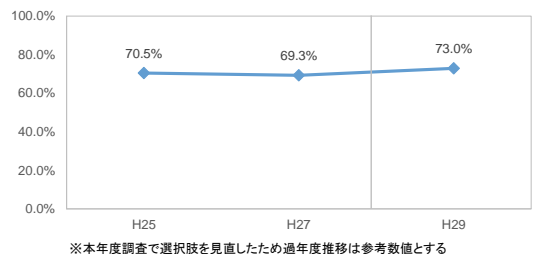
◆平成 29 年度の調査結果

市議だより	回答数	割合		n=836
全部読んでいる	121	14.5%	121	
関心のある記事だけ読んでいる	489	58.5%	489	
記事が難しいので読んでいない	92	11.0%	92	
市議会だよりを知らない	122	14.6%	122	
無回答	12	1.4%	12	
合計	836	100.0%		

「市議会だより」を読んでいる市民（「全部読んでいる」「関心のある記事だけ読んでいる」の合計）は 610 件（73.0%）となっており、全体の約 7 割を占めています。

◆過年度の推移

本年度調査より選択肢を見直したため過年度推移は参考数値として掲載しています。



※本年度調査で選択肢を見直したため過年度推移は参考数値とする

6. 自由意見

分野	施策No.	施策名	施策別		分野別		
			件数	割合	件数	割合	
教育	1	「家庭教育」と「青少年教育」	5	0.8%	90	13.9%	
	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	20	3.1%			
	3	「小学校」と「中学校」	26	4.0%			
	4	子育て支援	39	6.0%			
	5	夜間の定時制高校	0	0.0%			
生涯学習、 歴史・文化	6	生涯を通じた教育	4	0.6%	46	7.1%	
	7	「公民館」と「図書館」	19	2.9%			
	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	9	1.4%			
	9	人権問題	1	0.2%			
	10	「歴史文化」と「伝統文化」	13	2.0%			
コミュニ ティ交流	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	15	2.3%	32	5.0%	
	12	国際交流	1	0.2%			
	13	「移住」と「定住」	16	2.5%			
安全・安心	14	上水道	9	1.4%	87	13.5%	
	15	「交通安全」と「防犯」	9	1.4%			
	16	「消防」と「防災」	3	0.5%			
	17	「河川」や「土砂災害」	4	0.6%			
	18	「ため池」と「治山」	0	0.0%			
	19	生活に困っている方への支援	4	0.6%			
	20	障がいがある方への支援	8	1.2%			
	21	高齢の方への支援	15	2.3%			
	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	2	0.3%			
	23	健康づくり	1	0.2%			
	24	病院	32	5.0%			
快適・活力	25	「農業」と「林業」	8	1.2%	218	33.7%	
	26	漁業	0	0.0%			
	27	「商工業」と「海運業」	63	9.8%			
	28	観光	16	2.5%			
	29	働いている方への福祉	1	0.2%			
	30	まちづくり	12	1.9%			
	31	「居住」と「分譲宅地」	23	3.6%			
	32	下水道	12	1.9%			
	33	道路	17	2.6%			
	34	港	1	0.2%			
	35	「バス」や「JR」	53	8.2%			
	36	インターネット	1	0.2%			
	37	「ごみ」と「リサイクル」	4	0.6%			
	38	「斎場」と「墓地」	1	0.2%			
	39	「公害」と「エコロジー」	6	0.9%			
計画推進	40	開かれた 行政の推進	広聴・広報	17	2.6%	83	12.8%
	41		広域行政	0	0.0%		
	42		行政経営	0	0.0%		
	43	戦略的な 行政経営	行財政改革	1	0.2%		
	44		財政運営	19	2.9%		
	45		市有財産管理・活用	4	0.6%		
	46		人材育成・能力開発	26	4.0%		
	47	信頼される 組織体制	市税賦課・徴収	15	2.3%		
	48		住民記録の管理	1	0.2%		
	49		入札・契約試行	0	0.0%		
	50		公金管理	0	0.0%		
その他	-	アンケート	16	2.5%	90	13.9%	
	-	感想	8	1.2%			
	-	その他(市政全般など)	66	10.2%			
合計			646	100.0%	646	100.0%	

分野	施策 No.	施策名	主な意見
教育	1	「家庭教育」と「青少年教育」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども教育は、倫理・道徳を増やして常識ある大人に育てほしい ・ 中学生までの支援は色々あるが、高校生以上への支援が少ない ・ 子育て支援が中高生若者支援にならないと高校大学で転出する形になりかねない
	2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育料無償化が大変助かります ・ 保育料の補助はよいことだと思うが、無料化はやりすぎだと思う ・ 子育て支援の取り組みはありがたいが、保育料無料や給食費など、手厚すぎると思う ・ こども園の見直しが白紙になったことを残念に思っています
	3	「小学校」と「中学校」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学校へのタブレット配布は必要ない（個人配布ではなく、クラス単位の配布で十分である） ・ 小・中学校の給食費無償化を実行してほしい ・ 和気町のような思い切った小中学校の統廃合も考えてよいのではないかとと思う ・ 備前市で小中一貫にする必要があるかわからない ・ 同じ市内でも北と南で大きく離れているため、小学校と中学校の子どもたちが交流する機会を設けるとよいと思う
	4	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どものいる家庭が住みやすい環境を作ってほしい ・ 子育て環境の更なる充実を望んでいる ・ 子育て世代への支援はよいことであるが、子ども小学校に入るタイミング等で他の地域に移る方が多い ・ 子どもを持つ親として医療費が18歳まで無料はとても助かっている ・ 子育て支援（児童手当・医療費等）重要であるが、財政難の備前市には手厚すぎると思う ・ 子どもたちが安心してしっかりと体を使って遊べる場所を作ってほしい
	5	夜間の定時制高校	<ul style="list-style-type: none"> ・ （特になし）
生涯学習、歴史・文化	6	生涯を通じた教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働いている人が気楽に参加できるイベントなどがあるとよい ・ 子育て支援にばかり目がいきますが、中間層及び高齢者に近い年齢の人たちへの楽しみなどへの支援があるとよい
	7	「公民館」と「図書館」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館をもっと魅力的な内容にしてほしい ・ 市内の図書館が小さく、本も古く、配架も分かりにくいので利用しにくい ・ 瀬戸内市のような図書館にしてほしい ・ 図書館員のサービスはすごく良いのに、本が少なすぎて魅力がない
	8	「スポーツ」や「レクリエーション」	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ施設がもっとほしい（例：ソフトテニス教室・バトミントン・フットサル） ・ スポーツ施設があっても全くアイディアがなく活かされていない ・ 子どもにスポーツをさせたいのですが、夫婦共、フルタイム勤務で、土日祝も仕事が多いので送迎できない ・ 備前焼の付近に温泉観光施設があれば活性化すると思う
	9	人権問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所の人々の民度が低く、マナーも悪いので、もっと人権教育に力を入れるべきである

分野	施策 No.	施策名	主な意見
	10	「歴史文化」と「伝統文化」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備前の特色を生かし、もっと備前市をアピールしてもらいたい ・ 備前市には日本遺産が二つあり観光資源としては非常に貴重であるため、これを活用して市外からもっと観光客を呼び備前市の魅力を伝えてほしい ・ 年1回、楽しみにしていた片上湾の花火大会を再現してほしい ・ 文化財の保護にもっと力を入れてほしい
コミュニティ・交流	11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっとたくさんの方が集えられるような場所にしてほしい ・ 地域を活性化する為の動きが上手くできていないと思う ・ 備前焼祭りは新聞をみると盛況のようですが、以前より収入が少なく、後を継ぐ人も少ないと聞くため不安である ・ 少しボランティアに頼りすぎではないかと思うことがある
	12	国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国と交換留学をしているが、韓国が史実に基づかない反日教育をしていると知り不安を感じているため、日本の子どもとしての誇りを守れる歴史をしっかりと教えてほしい
	13	「移住」と「定住」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備前にずっと住んでいては気づかないこともあるため、転入してきた人の話を聞いたり、他市の情報等を参考してはどうかと思う ・ プレーパークに魅力を感じて久々井に移住してきたが、これからもずっと住み住み続けたい ・ きちんと仕事ができる場所がもっと必要である ・ 人口減少対策を真剣に考えてほしい ・ 若者が定住できるようなまちにしてほしい ・ 人口流出に歯止めをかけ、定住化を促進するためには、居住地域で日常生活ができるように環境を整備する必要がある
安全・安心	14	上水道	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフラ整備が十分でない ・ 上下水道の料金が高いので、見直しを検討してほしい
	15	「交通安全」と「防犯」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の街灯が少なすぎる ・ 田舎とは言え、街灯が少なすぎて町を安心して歩けない ・ 日生の道路にガードレールをつけてほしい ・ 防犯カメラを設置してほしい ・ 吉永の新しいこども園の前に信号が必要である
	16	「消防」と「防災」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備前市は大きな災害が直近ではないが、市民の財産の保護・生命の保護のために川・山間部・海沿いの地域等の点検・早急な対応をしてほしい ・ 災害対策への事前対策（例：若者対象の研修実施によるリーダー育成など）に行政が取り組んでおく必要がある
	17	「河川」や「土砂災害」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川の土手の整備について、土手の草刈も一度も行政として行っていないが、対応できないのであればアスファルトかコンクリートで舗装すべきである ・ 台風が来る度にあふれるため河川の土砂や木を撤去してほしい
	18	「ため池」と「治山」	<ul style="list-style-type: none"> ・ （特になし）
	19	生活に困っている方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子家庭に余計に優遇しすぎているように思う ・ ひとり親等所得の低い家庭は支援すべきであるが、共働きで無料にしてもらい贅沢している家庭もある
	20	障がいがある方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者福祉の充実をしてほしい

分野	施策 No.	施策名	主な意見
		への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者の医療費の負担額を考えてほしい ・ 発達障害児に対する理解が全く進んでいない
	21	高齢の方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の交通手段をもっと便利にしてほしい ・ 高齢者に配布しているタクシーチケットが、月 1,500 円分しかないため使用しにくい ・ 岡山市のように夜間の訪問（介護）があるとよい ・ 高齢者にとっては医療面や交通面など不便ことが多い ・ 高齢者が動きやすい安全なまちになってほしい ・ 市は子どもへのサービスに力を入れているが、高齢者にも目を向けてほしい
	22	「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険医療費は、年齢ではなく所得で決めるのが正しいのではないかと思う
	23	健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が実施している検診について、受診対象年齢を引下げてほしい（特に、子宮頸がん検診が 20 歳以上に対しマンモグラフィが 40 歳以上になっているため、せめて 30 歳以上に検討してほしい）
	24	病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備前病院の医者の救急ができていない ・ 市内に 3 つの病院があるが、1 つに統合するなどしてもっと充実させてほしい ・ 産科の医者が減り、子どもを安全安心にお産できる場所が備前市にはないことが残念である ・ 皮膚科・耳鼻咽喉科がほしい
快適・活力	25	「農業」と「林業」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休耕田、空家の対策を早急にしてほしい ・ 田畑を荒らすイノシシが増えているため役所で取り締まりしてほしい（外来種、ヌートリア・ハクビシンの対策を含む）
	26	漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・ （特になし）
	27	「商工業」と「海運業」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物や食事をするとところがあまりにも少なすぎて不便すぎる ・ アルファ備前の活用を早急に進めてほしい ・ 若者に対する雇用の創出を実現していただきたい ・ もう少し大規模な商業施設、店舗を誘致してほしい（例：コストコや IKEA など） ・ 会社を増やして若者が働けるようにしてほしい ・ 自然環境を残しつつ、若者が定着、定住できるまちづくりとそのための働き口の確保、企業誘致が必要である
	28	観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客が来ても食事できるところや宿泊施設を紹介できないため、そういう施設を充実させる必要がある ・ 美しい自然と歴史ある文化も備前焼、旧閑谷学校、日生の港などに感動する外国人は多いため、もっともっと積極的に PR（ホームページを魅力的なものに改善するなど）してほしい ・ 潜在的な可能性はたくさんあるため、和気のようにマスコミにアピールし、市民だけでなく市外の人にも訴える形の広報をして魅力を発信し、市民が自覚できるようにもって行ってほしい
	29	働いている	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働くところがないため備前市以外（赤磐市、瀬戸内市など）に勤めている

分野	施策 No.	施策名	主な意見
		方への福祉	人が多い
	30	まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが生まれた時から公園が少なく土日に遊ぶ所がなかったため、市外に行っている ・遊べるところがないため、地区の公園の整備、または増やすなどしてほしい ・子どもが遊べる全天候型のアスレチック施設とか公園の遊具とか、大人も行きやすい公園などが備前市にはない ・久々井運動公園をもっと活性化してほしい
	31	「居住」と「分譲宅地」	<ul style="list-style-type: none"> ・空家の活用されていない ・古くなった空き家が管理されていない ・近所に空き家が多いため、防犯上問題があると思う
	32	下水道	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の工事等で道路の悪いところが多いため早急に修理してほしい ・稲作に影響が出るので下水道の整備を進めてほしい ・下水道の料金が高すぎる
	33	道路	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備が悪い（ガタガタ）である ・自転車道、歩行者道が整備されていない ・道路をもっと安全にしてほしい ・市道が痛み雑草が生えている
	34	港	・（特になし）
	35	「バス」や「JR」	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線を充実させてほしい ・タクシーチケットを充実させてほしい ・タクシーチケットを月別使用ではなく年間で使用できるようにしてほしい ・JRの本数が少ないのは仕方ないが、タクシーや市営バス等をほんのもう少し充実してほしい ・今は車に乗れるからよいが、交通の便が悪いため将来的に買い物難民になりそうで不安である ・公共交通機関が少ない
	36	インターネット	・ひなビジョンの値段は高いがろくなことをしていないのでとても不満である
	37	「ごみ」と「リサイクル」	<ul style="list-style-type: none"> ・燃えないゴミ袋が使いにくい ・香登川にごみがたくさん捨てられているため掃除をしてほしい
	38	「斎場」と「墓地」	・日生斎場と墓地を整備してほしい（特に掃除が不十分である）
	39	「公害」と「エコロジー」	<ul style="list-style-type: none"> ・天気・時間に構わず野焼きをされているためとても迷惑している ・亀井戸大地地区では産業ゴミが溜まり又そのゴミを燃やしせかくの空気を汚している ・門前の自動車解体工場とその隣でも産業ゴミを燃やしているため悪臭がすごい ・星空が美しく、自然もいっぱいであるが、工場の有害な物質がそれを汚染していて日々嫌な思いをしている
計画推進	40	開かれた行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・広聴・広報 ・市政内容をもっと市民に知ってもらいたい ・広報びぜんと市議会だよりがアパートに届かないためアパートにも配布してほしい

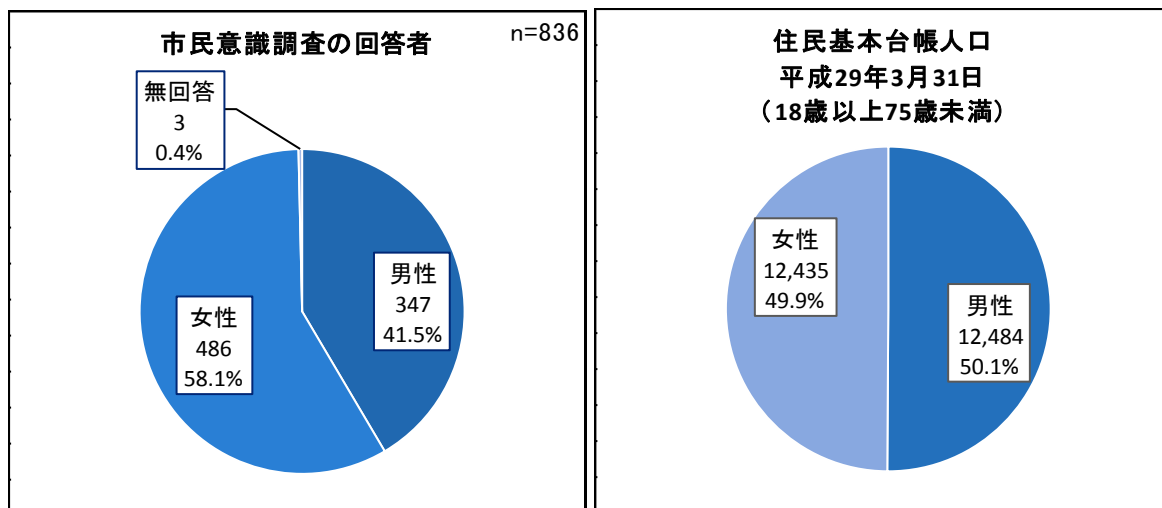
分野	施策 No.	施策名	主な意見
			<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと情報を発信してほしい ・ 広報びぜんが読みにくくなったような気がする ・ 広報備前の・タブロイド式は読みにくく、以前の小冊子のほうがよい
	41	広域行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ (特になし)
	42	行政経営	<ul style="list-style-type: none"> ・ (特になし)
	43	行財政改革	<ul style="list-style-type: none"> ・ (特になし)
	44	財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 限られた予算は優先順位や配分を見極めて備前市の再生のため有効に執行してほしい ・ 無駄なお金を使わず有意義な市政をしてください ・ 市がどうしても取り組まなければならない事業を残し、財政を健全化してほしい ・ 限られた歳入をいかに上手に使うかよく考えてほしい
	45	戦略的な行政経営 市有財産管理・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し土地を有効活用してほしい ・ 跡地利用がうまくいってない
	46	人材育成・能力開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員は頑張ってくれているが、全体的には備前市への危機管理が希薄であると思う ・ 市役所の窓口対応が悪かった ・ 市議会議員ももっとしっかりと備前市のために考えた行動を取り勉強してほしい ・ 役場の立場で物事を処理せず住民の立場に立って考えてほしい ・ 安心して問題提起のできる市民、それに素早く対応し、早期対策、早期解決に努力する市政に関わる人たちでないと「素晴らしい備前市」は「夢」に終わると思う
	47	市税賦課・徴収	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金が高い ・ 子育てはお金がかかるので税金ばかりとられて全く生活には余裕がない ・ 市民税、下水道代すべてが高いと思う ・ 県内の他の市町村に比べて備前市は税金が高いと思う ・ 市町村民税の削減を考えてほしい
	48	信頼される組織体制 住民記録の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の窓口で本人が本人証明を提出しているが使用目的を記入しないといけないのはおかしい
	49	入札・契約執行	<ul style="list-style-type: none"> ・ (特になし)
	50	公金管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ (特になし)
その他	-	アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・ このアンケートは、ただ項目を並べるのではなく、こういった施策をしたかを記述しないと評価できない

分野	施策 No.	施策名	主な意見
			<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートがざっくりしすぎていてわかりにくい ・ 普段、関心のないことについての設問も多く考える機会になりました ・ アンケートを取るだけでなくその意見を話し合い目で見えちゃんとしていることをわかるようにしてほしい ・ アンケートの説明不足であり、このアンケートの目的かわからない
	-	感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと住みやすくよいものとなるように自分も協力をしていきたいと思えますし、市政に携わる皆様に期待をしています ・ 市長や議員の皆様とより素敵な備前市を共に作って行けたらと思います ・ 備前、三石、吉永、日生の各旧町がすべて均等とは思いますが、未来に向かって希望の持てる備前市になってくれればよいと思う
	-	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンパクトな集落にすることを目指してほしい ・ 市政にビジョンが欠けている ・ 自分の子どもに備前市に住ませたいと思うようなまちにほしい ・ 市の中心地から離れている地域の人を取り残されないように目を向け手を差し伸べる配慮をしてほしい ・ 支所の充実を希望する ・ 市政のことがもっと身近に感じられるようになってほしい

7. 回答者の属性

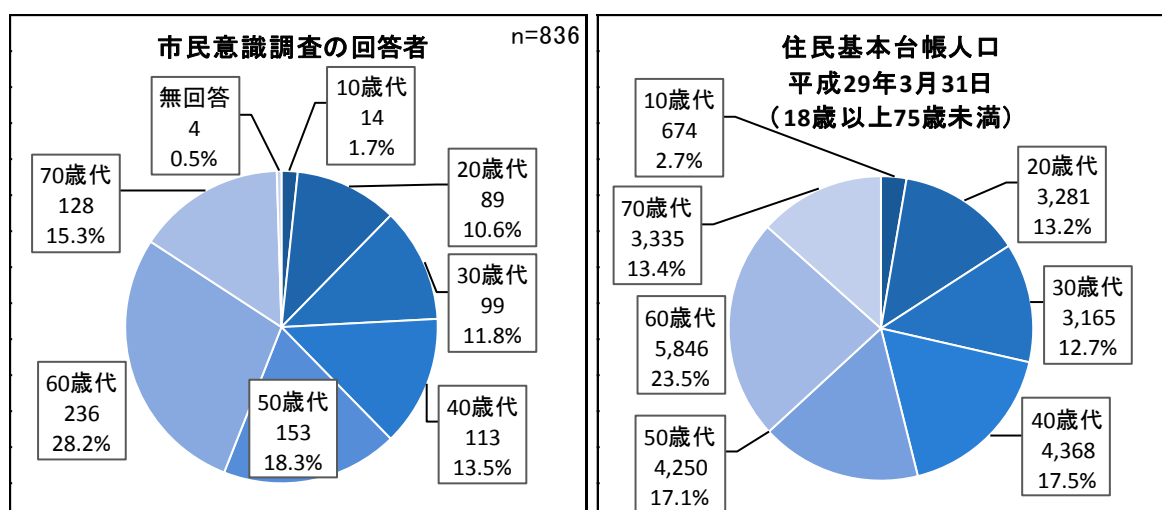
(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が58.1%、「男性」が41.5%となっています。また、平成29年3月31日現在の住民基本台帳人口と比較すると、「男性」の回答割合が低くなっています。



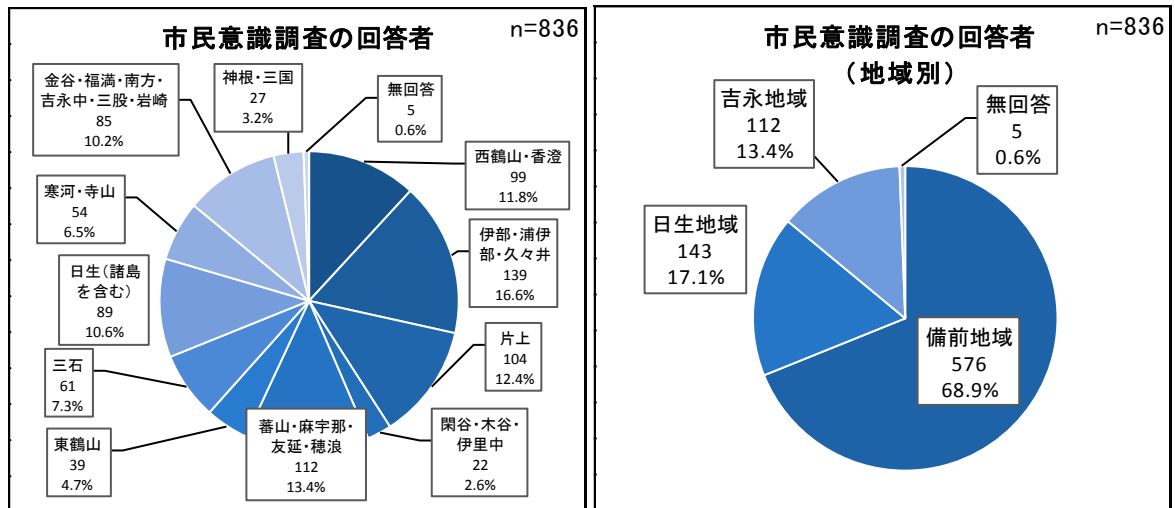
(2) 年齢

回答者の年齢は、「60歳代」が28.2%と最も高い割合となっており、次いで、「50歳代」が18.3%、「70歳代」が15.3%となっています。また、平成29年3月31日現在の住民基本台帳人口と比較すると、「10歳代」「20歳代」「30歳代」「40歳代」の回答割合が低く、「50歳代」「60歳代」「70歳代」の回答割合が高くなっています。



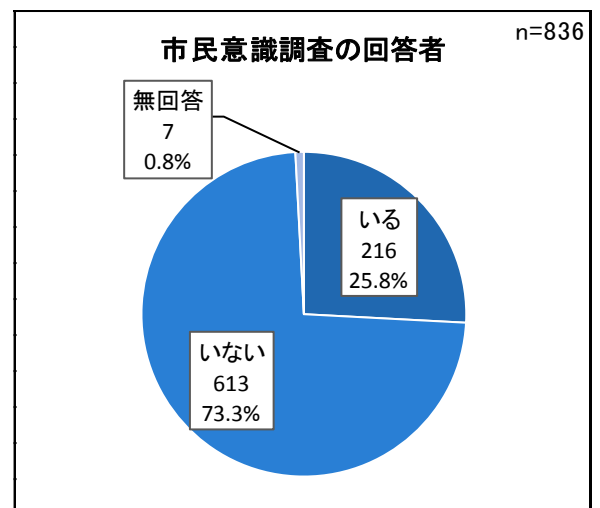
(3) 居住地

回答者の居住地は、「伊部・浦伊部・久々井」が 16.6%ともっとも高い割合となっており、次いで、「蕃山・麻宇那・友延・穂浪」が 13.4%、「片上」が 12.4%となっています。また、地域別には「備前地域」が 68.9%、「日生地域」が 17.1%、「吉永地域」が 13.4%となっています。



(4) 同居家族に高校生以下の有無

回答者の同居の家族（ご自身を含む）に高校生以下の有無は、「いる」が 25.8%、「いない」が 73.3%となっています。



Ⅲ. 巻末資料

平成 29 年度 備前市市民意識調査

備前市市民意識調査へのご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から市政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今回、お送りした『備前市市民意識調査』は、市民のみなさまから市のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対するお考えをお聞きし、今後の市政運営の基礎資料とするものです。調査結果は、施策の達成度をはかる指標とし、市民の皆さんに満足していただける市政の実現に向けて活用していきます。

今回は、備前市にお住まいの満18歳以上75歳未満の方を無作為に2,500人選ばせていただきました。

この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果は統計的にのみ処理しますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年6月

備前市長 田原隆雄

**アンケートは、同封の「返信用封筒」に入れていただき、
平成 29 年 7 月 7 日（金）までに投函してください。**

ご記入にあたってのお願い

1. 質問には、必ずご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. 回答票にお名前を記入する必要はありません。
3. 回答は、あてはまる答えの番号を1つだけ選んでください。
4. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問い合わせください。

《問合せ先》

備前市 総合政策部 財政課行革推進係
〒705-8602 備前市東片上126
T e l : 64-1872 F a x : 64-3845
E-mail : bzzaisei@city.bizen.lg.jp

市の課題とまちづくりの基本方針

1 備前市の人口推移と高齢化

H17 42,138人 → H28 35,890人(▲14.8%) H34(予想) 31,760人

高齢化率は36.4%、平成34年には39.4%になる見込み

- 少子高齢化による地域力や活力の低下が懸念
- 地勢上、集落や商業施設等の都市機能が分散している傾向

2 産業のまち

- 倉敷市、岡山市、玉野市に次いで県内第4位の製造品出荷額等（H25工業統計）
- 全国生産量の3割強を占める耐火物製造業
- 精密機械、化学、医薬品、鉄鋼などの工場が多く立地
- 国宝旧閑谷学校講堂・人間国宝を有する備前焼・日生の魚介類・八塔寺の自然などの地域資源も豊富

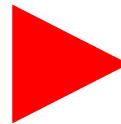
3 教育のまち

- 保育園・幼稚園 0歳児からの保育料無償化
- 小学校・中学校 タブレットなどのICTを活用した授業
- 小中一貫校 H29.4伊里学園スタート

4 市の財政状況

- 普通交付税の削減(一本算定)などにより、歳入増は見込めず、厳しい状態が続くと予想
 - 公共施設の老朽化が進んでおり、施設の長寿命化、統廃合が喫緊の課題
- 限られた財源で最大の効果を上げるためには、どうしてもメリハリが必要

最優先課題 少子高齢化による地域力の低下
ターゲット これからの備前市を担う若年者



若年者比率の維持・向上
定住化の促進

市の目指すべき将来の方向

- ①子育てしやすい環境を整備し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ②周辺市町へ若者が流出している「人の流れ」を変える、人口流出に歯止めをかける
- ③人を呼び込む魅力あるまちづくりの推進
- ④「教育のまち備前」をBIZENスタイルとしたまちづくりの推進
- ⑤時代に合った地域をつくり、誰もが安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する

備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略（H27策定）

1 あなたは、各施策について現状にどの程度満足していますか？
また、各施策について将来にどの程度重要だと感じていますか？（各項目に○は1つ）

満足	5	まあ満足	4	どちらでもない	3	やや不満	2	不満	1	分からない	?						
重要	A	まあ重要	B	どちらでもない	C	やや重要	D	重要でない	E	分からない	?						
例	記入例										満足度	5	4	3	2	1	?
	あてはまる番号に○をつけてください。										重要度	A	B	C	D	E	?
1	「家庭教育」と「青少年教育」										満足度	5	4	3	2	1	?
	青少年育成センター、青少年健全育成										重要度	A	B	C	D	E	?
2	0歳～小学校入学前のこどもの保育など										満足度	5	4	3	2	1	?
	保育園、幼稚園、こども園、私立保育園の補助、就学前支援、預かり保育										重要度	A	B	C	D	E	?
3	「小学校」と「中学校」										満足度	5	4	3	2	1	?
	小学校(10校)中学校(5校)の管理、タブレット等の授業活用、学力向上、給食										重要度	A	B	C	D	E	?
4	子育て支援										満足度	5	4	3	2	1	?
	児童手当、病児保育、育児支援、児童虐待、放課後児童クラブ、児童遊園地、子ども医療費										重要度	A	B	C	D	E	?
5	夜間の定時制高校										満足度	5	4	3	2	1	?
	片上高等学校										重要度	A	B	C	D	E	?
6	生涯を通じた教育										満足度	5	4	3	2	1	?
	まなび塾、備前ふるさと創生カレッジ、奨学金、成人式										重要度	A	B	C	D	E	?
7	「公民館」と「図書館」										満足度	5	4	3	2	1	?
	中央公民館、日生地域公民館、吉永地域公民館、地区公民館(13か所)、図書館										重要度	A	B	C	D	E	?
8	「スポーツ」や「レクリエーション」										満足度	5	4	3	2	1	?
	体育施設(久々井、日生、吉永B&G、三石、伊部)の管理、スポーツ教室、スポーツ大会										重要度	A	B	C	D	E	?
9	人権問題										満足度	5	4	3	2	1	?
	人権啓発、標語募集、男女共同参画、隣保館										重要度	A	B	C	D	E	?
10	「歴史文化」と「伝統文化」										満足度	5	4	3	2	1	?
	旧閑谷学校、備前焼ミュージアム、歴史民俗資料館、加子浦歴史文化館、埋蔵文化財管理センター										重要度	A	B	C	D	E	?
11	「コミュニティ」や「町内会」と「ボランティア」										満足度	5	4	3	2	1	?
	自治会、地域おこし協力隊、縁結び、ふるさとづくり事業										重要度	A	B	C	D	E	?
12	国際交流										満足度	5	4	3	2	1	?
	国際交流(アメリカ、オーストラリア、韓国、中国)、国際交流団体、地域間交流										重要度	A	B	C	D	E	?
13	「移住」と「定住」										満足度	5	4	3	2	1	?
	若年者新築補助、若年夫婦家賃補助、空き家バンク										重要度	A	B	C	D	E	?
14	上水道										満足度	5	4	3	2	1	?
	水の供給、水道管、浄水施設										重要度	A	B	C	D	E	?
15	「交通安全」と「防犯」										満足度	5	4	3	2	1	?
	交通安全啓発、通学路安全対策、防犯灯、防犯カメラ、消費者相談										重要度	A	B	C	D	E	?
16	「消防」と「防災」										満足度	5	4	3	2	1	?
	東備消防、消防団、防災行政無線、自主防災組織、国民保護計画										重要度	A	B	C	D	E	?
17	「河川」や「土砂災害」										満足度	5	4	3	2	1	?
	河川改修、急傾斜地等の整備促進										重要度	A	B	C	D	E	?
18	「ため池」と「治山」										満足度	5	4	3	2	1	?
	ため池、林道管理、山地危険箇所対策、森林の保全										重要度	A	B	C	D	E	?

19 生活に困っている方への支援 生活保護、ひとり親家庭、児童扶養手当、臨時福祉給付金	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
20 障がいがある方への支援 心身障害者医療費給付・自立支援、発達障がい者支援、障がい者福祉施設	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
21 高齢の方への支援 介護保険、高齢者日常生活支援、老人クラブ支援、地域包括支援センター、介護予防、ケアプラン	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
22 「国保」や「後期高齢者医療」と「国民年金」 国民健康保険・後期高齢者医療制度、生活習慣病の予防、国民年金	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
23 健康づくり 乳幼児健診、母子保健、歯科保健、成人保健・検診、精神障がい者支援、食育、狂犬病予防	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
24 病院 備前病院、日生病院、吉永病院、さつき苑	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
25 「農業」と「林業」 農道、農業用水路、新規就農者、有害鳥獣対策、農業委員会、中山間地域支援	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
26 漁業 里海のまちづくり、水産業振興、観光漁業の推進、漁村・漁港の整備	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
27 「商工業」と「海運業」 リフォーム補助、企業誘致、企業団地造成、企業支援、商工会議所・商工会支援、海運業支援	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
28 観光 宿泊型観光の推進、観光情報の発信、備前焼の振興、団体旅行、観光ボランティア	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
29 働いている方への福祉 リフレセンター、勤労者センター、勤労者融資、労働団体支援	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
30 まちづくり 市営駐車場、都市計画道路、久々井総合運動公園、日生運動公園	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
31 「住居」と「分譲宅地」 市営住宅、宅地造成、木造住宅の耐震化、老朽空き家対策	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
32 下水道 公共下水道・合併浄化槽、浄化センター、雨水対策	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
33 道路 市道の整備、国道2号・県道の整備、通学路の安全対策、道路維持管理ボランティア	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
34 港 東備港の整備、高潮対策、プレジャーボート係留施設	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
35 「バス」や「JR」 市営バス、民間路線バス、JR、定期船、タクシー、タクシーチケット	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
36 インターネット ブロードバンド環境、自治体クラウド、電子自治体、タブレット実証実験、ひなビジョン	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
37 「ごみ」と「リサイクル」 ごみの収集・焼却・埋め立て、リサイクル、し尿処理	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
38 「斎場」と「墓地」 斎場（火葬場）、市営墓地	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?
39 「公害」と「エコロジー」 大気汚染、水質汚染、悪臭、騒音、振動などの公害監視、地球温暖化対策	満足度	5	4	3	2	1	?
	重要度	A	B	C	D	E	?

2 あなたにとって「備前市」は、100点満点で何点ですか？

_____ 点/100点

0～100 点の間で点数を記入
してください！

3 あなたの普段の生活についてお答えください。

1 あなたは、今の場所に住み続けたいと思いますか？それとも引っ越したいと思いますか？（○は1つ）

1. 今の場所に住み続けたい 2. 市内でよいところがあれば引っ越したい
3. 市外へ引っ越したい 4. わからない

2 あなたは、「備前市は安心して子どもを産み育てることができるまち」だと思いますか？（○は1つ）

1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない

3 あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加していますか？（○は1つ）

1. 参加している 2. 参加していない

あなたは、市の図書館(日生・吉永分室を含む。)を利用していますか？（○は1つ）

4 1. 週1回以上利用している 2. 月に1回以上利用している 3. 年数回程度利用している
4. この1年間利用していない 5. 市の図書館ではなく県や他市町村の図書館を利用している。

5 あなたは、スポーツ(運動)を定期的に行っていますか？（○は1つ）

1. 週に2日以上している 2. 週に1日はしている 3. ほとんどしていない

6 あなたは、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思いますか？（○は1つ）

1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない

7 あなたは、配偶者からの暴力(DV)と思われる行為を受けたことがありますか？（○は1つ）

1. ある 2. ない 3. わからない

8 あなたは、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できますか？（○は1つ）

1. 説明できる 2. 少しは説明できる 3. 説明できない

9 あなたは、この1年間に芸術・文化に接する機会がありましたか？（○は1つ）

1. 自ら文化芸術活動をした 2. 文化芸術作品を鑑賞した 3. なかった

10 あなたは、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがありますか？（○は1つ）

1. ある 2. ない

11 あなたは、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力していますか？（○は1つ）

1. 協力している 2. 時々協力している(これから協力したい) 3. 協力していない(協力したくない)

12 あなた(の世帯)は、災害等に備えて備蓄品を3日分用意していますか？（○は1つ）

1. 用意している 2. 用意していない

13 あなたは、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思いますか？（○は1つ）

1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない

14 あなたは、自分の健康に気をつけていますか？（○は1つ）

1. 気をつけている 2. 気をつけていない

15 あなたは、タバコを吸いますか？（○は1つ）

1. 吸う 2. 吸わない 3. 吸っていたがやめた

16 あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思いますか？（○は1つ）

1. 思う 2. 少しはとれていると思う 3. 思わない 4. わからない 5. 仕事をしていない

17 あなたは、市の窓口での対応に満足していますか？（○は1つ）

1. 満足している 2. 満足していない 3. この1年間、市役所(総合支所)へ行っていない

18 あなたは、「広報びぜん」を読んでいますか？（○は1つ）

1. 読んでいる 2. 読んでいない

19 あなたは、市議会議員の活動内容を知っていますか？（○は1つ）

1. 知っている 2. 知らない 3. 関心がない

20 あなたは、「市議会だより」を読んでいますか？（○は1つ）

1. 全部読んでいる 2. 関心のある記事だけ読んでいる
3. 記事が難しいので読んでいない 4. 市議会だよりを知らない

4 あなた自身のことをお答えください

(1) あなたの性別は？

1. 男 2. 女

(2) あなたの年齢は？（平成29年4月1日現在の満年齢で選んでください。）

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代

(3) あなたの居住地は？

1. 西鶴山・香登 2. 伊部・浦伊部・久々井 3. 片上
4. 閑谷・木谷・伊里中 5. 蕃山・麻宇那・友延・穂浪 6. 東鶴山 7. 三石
8. 日生（諸島含む） 9. 寒河・寺山
10. 金谷・福満・南方・吉永中・三股・岩崎 11. 神根・三国

(4) あなたも含め、同居のご家族の中に高校生以下の方がいらっしゃいますか？

1. いる 2. いない

【自由意見】 市政に関するご意見がございましたら、ご記入ください。

ご協力、ありがとうございました。

7月7日（金）までに郵便ポストに投函してください。